

会長のページ レセプト審査改革とIT	河野 雅行	3
日州医談 看護師供給状況と看護学校運営に関する問題	佐藤 信博	4
就任挨拶 宮崎大学医学部教授就任挨拶	池田 龍二	6
随 筆 IoTについての考察	中島 知徳	8
エコー・リレー(507)	松浦 宏司, 赤須 玄	10
宮崎グルメ探訪 No.3 バー&レストラン 直樹	前野 正和	11
メディアの目 働き方改革	杉尾 守	15
国公立病院だより(県立宮崎病院)	菊池 郁夫	18
宮崎大学医学部だより(感覚運動医学講座顎顔面口腔外科学分野)	山下 善弘	20
専門分科医会だより(産婦人科医会)	濱田 政雄	21
ニューメンバー	濱崎 紀行	33
診療メモ 古くて新しい梅毒の話	菊池 英維	60

宮崎県感染症発生動向	12
あなたできますか？(平成28年度医師国家試験問題より)	14
各都市医師会だより	16
各種委員会(健康スポーツ医学委員会)	22
医師国保組合だより	23
日医インターネットニュースから	24
理 事 会 日 誌	26
県 医 の 動 き	32
会員の異動・変更報告	34
ベストセラー	35
ドクターバンク情報	37
行 事 予 定	43
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	45
宮大医学部学生のページ	62
あ と が き	66

~~~~~

|                              |    |
|------------------------------|----|
| お知らせ 「新春随想」原稿募集 .....        | 7  |
| 宮崎県医師会医療情報コーナー .....         | 9  |
| 宮崎県医師会メーリングリストのご案内 .....     | 22 |
| 宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ .....    | 33 |
| 宮崎県医療勤務環境改善支援センター .....      | 36 |
| 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています ..... | 41 |
| 都市医師会への送付文書 .....            | 64 |

## 医師の心得

1. 私たちは、皆さまの  
健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに  
最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに  
医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの  
「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの  
健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

### 〔表紙作品：デッサン〕

#### デッサン1

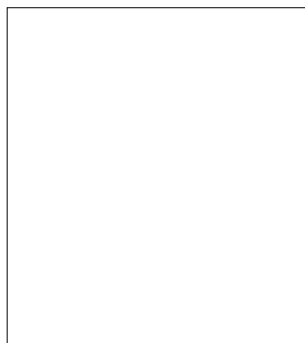
甲斐清子デッサン教室に通い始めて3年になります。デッサンを描くということは絵に深みを与え、完成度が高くなると聞きます。

実際の人物をモデルにして月3回(1回はヌード)教室に通って描いています。夜は油絵も習っています。ハードスケジュールです♡。

宮崎<sup>いし</sup>市<sup>かわ</sup>石<sup>まさ</sup>川<sup>こ</sup>万佐子

## 会長のページ

## レセプト審査改革とIT

かわ の まさ ゆき  
河 野 雅 行

全ての公共機関や機構で進められているように支払基金でも機構改革が論じられています。審査の地域差をなくし事業の効率化を図り経費を削減するというもので、その主旨は間違っていないと思います。例えば西高東低などと言われている地域差については、それぞれ事情があっても皆保険制度下では全国均一の医療が当然であり、偏差をなくすためにIT審査にし、更に各県で行われている審査業務をブロックで統一しようとするものです。いつの時代でもチェック機構は必要ですが、現在の審査業務が無駄とは言い切れません。疾病は患者さん毎に事情が異なっているのに画一的なチェックが可能でしょうか？しかも人

間の行為を機械がチェックするのは馴染み難い感じがします。自分が歳を経たので急激な変化には違和感を覚えるのかもしれません。

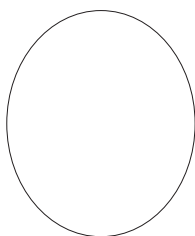
将来は、診断から治療まで医療の全てを人工知能任せの時代がくるかもしれませんし、効率のみを考えればそれも一つの選択肢になるでしょう。現在でも医療現場ではほとんどの分野に何らかのITが導入されていますし、レセプト審査も例外ではありません。ITがなければ円滑な業務遂行が不可能な状態です。審査改革では、更に進めて90%のレセプトチェックをITに任せて、ごく一部の審査のみを医療関係者が行う方針です。医療関係者とは医師に限られていません。医療に精通した者となっており、韓国では看護師等が審査している例もあるようです。当然ながら社会保険のみではなく国民健康保険も同様にあるべきで、その他の保険(医療補助や労災・自賠責)も同様な見直しがなされるかもしれません。更に財政を基に検討すれば社会福祉全体の見直しが必要になり、極論を言えば行政・財政のほとんどがIT管理になるかもしれません。

現代の医師は200万以上の事象を記憶する必要があるとされています。医学・医療の現場では遥かに多くの情報が溢れています。例えば医学論文は年間数十万件発表されており20年毎に倍増しているそうです。過去の知識に加えて常に新しい情報を吸収する必要があります。それらを整理し必要な情報を得るには、ITの補助は不可欠です。前述した如く画像処理や限定的ながらも診断・治療決定には既にITが導入されています。レセプト審査業務に於いても膨大な情報を効率良く処理するにはITの補助が必要です。改革に反対するつもりはありませんし、先に述べましたように地域差をなくし公的保険の公平性を期し効率化を求めるには画一的な基準が必要であることも理解はできます。

しかし、医療は人・患者さんが対象です。血の通った暖かい医療を目指すべき医師の立場からは、審査も血の通ったものが望ましく、IT主体の審査は冷たさが強調されるような気がしてなりません。経済的理由を基にした改革からは矛盾するようですが、人間らしさ、ある意味での匙加減・ファジィな部分があっても良いような気もしますが、諸氏のお考えは如何でしょうか。

(平成29年10月21日)

## 日州医談



## 看護師供給状況と看護学校運営に関する問題

理事 さとう のぶ ひろ  
佐藤 信 博

## 1. 看護師養成

999人、これは28年3月に宮崎県内の看護師・准看護師養成校(医師会立、私立、大学等すべて含む)を卒業した看護学生の数です。この内、県内に残った人は521人で、県内就職率は52.2%です。医師会立以外の看護学校の卒業生は、629人中215人しか県内に就職しておらず、県内就職率は34.1%でした。一方、医師会立看護学校の卒業生は370人中306人が県内に残っており、県内就職率は82.7%でした。

2025年に向けて医療・介護共に看護師の需要は増加してまいります。また、医療の進歩とチーム医療としての分業からも優秀な看護師の養成は喫緊の課題だと思われます。しかし、県内の医療、介護施設における看護師不足は年々悪化しており、看護師不足県なのに看護師供給県になっているのが実情です。

## 2. 実習先の問題

本校学生の実習受け入れの現状についてお話しさせていただきます。

県内で新たに全日制3年間の看護専門学校が2校新設されましたが、実習受け入れ先の競争が激化することが予測され、実習施設の確保が困難化することが危惧されます。少ない医療資源を有効に使うためには、地元定着率の良い学校から順に実習を引き受けることが望ましいと考えます。医師会といたしましては、地域医療に貢献できる学生を多く輩出している医師会立看護学校に対し、優先して実習先となっただけのように各医療機関

の格別なるご配慮をお願い申し上げます。

中四九地区医師会看護学校協議会において、厚生労働省看護課長は、昨年に続き今年度も「実習先の病院が既存の看護学校の実習を削減することがないように指導すべく都道府県に対して通達している」と明言されています。ぜひ、この厚生労働省の通達を遵守していただき、医師会立看護学校の県立病院における実習が削減されることのないようお願い申し上げます。

## 3. 学生の質の低下と休学者・退学者の増加

近年、教員が頭を抱えているのが、学生の質の低下、メンタルの弱さ、休学者・退学者の増加です。その背景の一つには高校新卒者の減少と既卒者の増加があります。入試受験者数は、以前より落ち込んでいます。平成20年のリーマンショックから急激に社会人の受験者が増えましたが、景気回復に伴って再度受験者が低下しているようです。高校新卒生で成績上位の生徒はレギュラーコースの看護学校に合格し、医師会立の養成学校を辞退する傾向にあります。従って、入学してくる新卒者の学力は高いわけではなく、むしろ社会人の方が目的意識も学歴・学力も高いということがしばしば見受けられるようです。

また、メンタルの問題や授業や実習についていけないことから休学者・退学者の数が増加しています。そこに至るまでかなりの個別指導を要し、教員の負担が急激に増えています。卒業に至る生徒数は減っており、看護師養成だけでなく、運営上の問題にもなって

います。

#### 4. 看護専任職員養成に関する問題

平成22年度の新カリキュラムの導入により授業数が大幅に増えたため新たな教員の追加採用が必要となりました。また、看護学生の実習病院における実習病院看護師の負担軽減のために看護学校側が実習教員を雇用し実習病院に配置することも増加しています。

慢性的教員不足の中、教員の定員を確保することおよび教員の質の向上を図ることは重要な課題です。新たに採用した教員も含めた専任教員の養成講習会への参加も必須となっていますが、当該教員を8か月近く他県に派遣することは、非常に大きな負担となっています。県内での専任教員養成講習が望ましいですが、e-ラーニングシステムを最大限活用した専任教員養成講習会を行い、県内での教員養成を可能にしていきたいと県に要請しているところです。

また、実習指導者講習会の県内での開催が望まれます。

#### 5. 運営状況

医師会立養成校は、県・市町村等からの補助金を受けてもなお経営が厳しい状況にあり、多いところでは運営費の約40%を地元医師会から繰入れているような状態が続いています。行政に対して補助金の増額をお願いしていた経緯がありますが、地域医療介護総合確保基金が導入されたことにより、看護師等養成所運営支援事業や教育環境整備事業などの補助金が減額されています。

限られた基金の配分を県内就職率の比率に応じて行うよう県に求めた結果、医師会立養成学校に優位なものになりましたが、その差はプラスマイナス4%ずつと僅かしかありません。インセンティブの観点からさらに差をつけていただくよう県にはお願いしています。

#### 6. 第48回中四九地区医師会看護学校協議会に関して

さて、去る8/19・20に、中国・四国・九州

地区の医師会立看護学校が一堂に会して、第48回中四九地区医師会看護学校協議会が熊本で行われました。

シンポジウムにおいてはシンポジストとして日本医師会 釜范敏常任理事、厚生労働省医政局看護課 島田陽子課長が出席し、准看護師制度の意義、展望について基調講演が行われました。

①日本医師会はこれまで同様、准看護師養成を堅持することを謳っています。

また今後、准看護師が在宅医療や地域包括ケアを支える人材として活躍できるよう、准看護師カリキュラムの見直しを検討する方針を示しています。

②また、厚生労働省も准看護師を含めた看護職員確保を明確に示しており、准看護師の教育については勤務実態に応じた活躍ができるような教育カリキュラムの見直しを進めていくという話でした。

日本看護協会も准看護師容認に舵を切っているようですが、ホームページには未だ『准看護師養成の停止を目指し、准看護師養成所から看護師養成所への転換を促進するとともに、現在活動している准看護師の資質向上・進学支援に取り組みます』と記載されています。看護師の養成は、看護師自らの疲弊を回避するためにも、看護協会がより積極的に取り組んでもよい課題ではないでしょうか？新人看護師などに対しては手厚い研修プログラムがあるのですから、看護師養成にも関わりがあっても良いのではないかと思います。

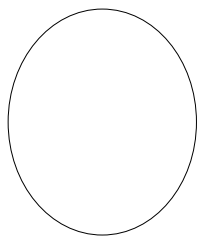
「アメリカでは9つのカテゴリーの看護師がいます。イギリスも准看護師再開に舵を切っています。特定看護師、専門看護師、nurse practitionerなど日本でも新たなカテゴリーが生まれています。専門性や高度の知識を持った看護師の誕生に厚生労働省も後押ししているのが現状」との話もありました。



## 就 任 挨 拶

## 宮崎大学医学部教授就任挨拶

宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 教授 池 田 龍 二



この度、2017年4月1日付けをもちまして宮崎大学医学部附属病院薬剤部教授・薬剤部長を拝命いたしました池田龍二と申します。平成29年3月を持って有森和彦教授がご退職になられ、その後任として鹿児島大学病院より赴任いたしました。微力ではございますが、皆様のご指導・ご協力をいただきながら頑張っ

## 自己紹介

鹿児島県の出身で、1996年に福岡大学薬学部を卒業後、同年4月に福岡大学大学院薬学研究科博士課程前期に進学し、植物に含まれる腫瘍細胞増殖抑制物質に関する研究を行いました。修士課程を修了後、1998年4月から鹿児島大学大学院医学研究科博士課程に進学し学位取得後は、東京大学医科学研究所ゲノム情報応用診断部門に所属し、癌研究および骨研究に従事しました。2004年からは鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部に勤務し、2017年4月より宮崎大学医学部附属病院薬剤部に赴任し薬剤業務、研究および教育に奮闘中です。

## 宮崎大学医学部附属病院薬剤部の概要と今後の抱負について

医療を取り巻く環境が急速に高度化・多様化する中で、薬剤師の役割も変化して参りました。2010年4月に厚生労働省医政局通知「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」が発出され、多種多様な医療スタッフが各々の高い専門性を前提とし、目的と情報を共有し、業務を分担するとともに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供する「チーム医療」を推進することが求められました。現在、宮崎大学病院においても緩和ケ

ア、感染対策、栄養サポートなどの分野でチーム医療の一員として薬剤師が活動していますが、今後、さらに多くの領域で、薬剤師が薬の専門家としてチーム医療に参画できるような体制を構築していきたいと考えています。そのためには、それぞれの分野における専門的な知識が必要となってきますので、チーム医療に貢献できるような知識・技能の習得を目指し、専門・認定薬剤師の育成に力を入れていきたいと思っています。

近年、日本病院薬剤師会は、病棟配置や病棟業務を充分行える薬剤師の病棟配置を目指した活動を行っており、宮崎大学医学部附属病院においても薬剤師が全病棟で業務を実施し、医薬品の適正使用、医療安全の確保に努めています。薬学の専門性を活かし、薬剤師による病棟活動を充実させることによって、薬剤の臨床効果や副作用、薬物動態の違い、有効性と安全性を考慮した適切な薬剤を患者個別に医師へ提案していくことができる組織にしたいと考えています。

また、病院薬剤師の薬学的ケアの実践の場として入院患者のみならず、外来診察室での薬剤師活動や薬剤師外来の開設などを展開していきたいと考えています。具体的には、外来患者に対し服薬アドヒアランスの評価、薬剤管理指導、処方提案や追加すべき検査項目の提案、薬物療法施行の妥当性、腎機能・肝機能に応じた投与量に関する提案などを想定しています。日本は超高齢社会へ向かっています。国は地域包括ケアシステムの中で、国民が安心して暮らすことが出来る社会作りを進めています。住居と地域の医療機関や福祉施設との連携の中で薬剤師の担う役割を把握し、医療・福祉の中で貢献していきたいと思っています。何卒ご指導の程よろしく願いいたします。

## 「新春随想」原稿募集

平成30年1, 2月号に恒例になりました「新春随想」欄を企画いたしております。  
この欄は大変好評ですので、奮ってご投稿をお願いいたします。

**題 材** 医事評論, 診療閑話, 身辺雑記, 詩歌, 俳句等なんでも結構です。  
本文に関連した写真・イラスト等(1枚程度, カラー印刷はできません)  
も掲載できます。

**字 数** 800字以内(字数が多い場合は「新春随想」として掲載できないことがありますのでご了承ください)

**締 切** 平成29年12月11日(月)

**宛 先** 宮崎県医師会広報委員会

- ◎ 原稿には「新春随想」と明記してください。
- ◎ 掲載については、広報委員会にご一任くださいますようお願いいたします。
- ◎ 掲載はおひとり、1編とさせていただきます。
- ◎ ご投稿の原稿が他紙に掲載、または投稿中の場合はその旨お知らせください。
- ◎ 原則として、原稿はお返しいたしません。返却を希望される方はその旨ご指示ください。
- ◎ 日州医事は、会員以外(マスコミ・行政・図書館等)にも配付しています。

原稿は主にメールにて受け付けております。ワードまたはテキスト形式で作成・保存し、日州医事原稿専用アドレス(genko@miyazaki.med.or.jp)宛にお送りください。もちろん、それ以外の方法(FAX、郵便等)でお送りいただいても構いません。

原稿送付・問合せ先

宮崎県医師会広報委員会 新春随想係

E-mail: genko@miyazaki.med.or.jp

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101

FAX 0985-27-6550 TEL 0985-22-5118

※原稿送付の際は、他の原稿との混同を防ぐため「新春随想」である旨とタイトル、ご氏名を明記の上お送りください。

## 随 筆

## IoTについての考察

宮崎市 平和台病院 <sup>なか</sup>中 <sup>しま</sup>島 <sup>とも</sup>知 <sup>のり</sup>徳

私等は、今や第4次産業革命の入口に立っている。

最近はやたらと省略横文字が多く、文章を理解するのに難渋している。テレビでIoTを第4次産業革命と言っていたのが甚だ気になり、第4次と言われたことに産業革命のあり方に混乱が生じたので産業革命をあらためて復習することにした。

第1次産業革命はイギリスで1760年より1840年の間に行われたもので、革命と言うには少し長時間過ぎる。革命とは短時日で大きく急激に起こる社会変動を指している。その事を考えれば20世紀のIT、AI、アンドロイドは産業革命と言って遜色はない。IoTを第4次革命としているのであれば、IT、AI、アンドロイド、テレノイドは3次産業革命として位置づけられる。従って、長期間にわたり行われたイギリスの産業革命を分割して考え、第1次産業革命は大量生産をもくろんだ農業革命と工業とに分割し、水力開発で大農業主が台頭し、小地主を消滅させた農業改革を第1次産業革命とし、蒸気機関の発明で直線的に働くピストン運動を円運動に変換するクランクの発明で、水力より更に大きな動力を獲得することができた。水力を用い川辺に工場を設置する必要もなく、街なかでの工場建設が可能となり、多くの都市が発生した。更に都市間を連繋する交通網が大きな産業革命をもたらした。

第1次と2次、3次と4次革命は夫々が時空的に近接しており、前者は大量生産を、後者はITを基板として社会変動が行われているのは興味深い。

さて、本論のIoTに思考を廻らせることにする。ITを基盤に、あくまで人間の知能に対応して、限りなく人間に近づく努力を行い数千万の情報を集積したインターネットは人智を超えて進化してきた。Android、テレノイドは人の能力を越えた存在となった。例えば、知識面で画像診断は人間の見逃しを発見し、藤井聡太四段はAIによる将棋の勝負を徹底的に研究することで人智の及ばなかった将棋の新規の指し方で29連勝を成し遂げている。これらは人間の知識を京という積算力で行われたものであるが、IoTはこれら知識の進展とは基本的に異質なものです。

1990年に提唱された用語Internet of Thingsを直訳すれば、モノのインターネットということで多くのモノがインターネットで繋がり、人の介在なしに情報交換が物々間で制御される。物同士による判断、決定が行われるという離れ業を行う全く新規のComputer systemだと考えます。物の在庫や品質管理等はIoTが行うようになる。例えば、流通大手のアマゾンIoTの管理システムを利用しregisterも不必要となるため実店舗であるのに無人という人工知能に依存した会社が産まれる。産業革命の第1次、



第2次は物の大量生産という共通したものの中にあるので、まとめて第1次とし、Internetを基盤として発展した第3次、第4次産業革命を合併して第2次産業革命としても良いのではと思われるが、先程にも述べたように革命とは短時日で起こる大きな社会変動と定義するならば、産業革命を第1次から第4次に分離して考え、IoTを第4次産業革命と位置づける妥当性はあると思えます。

IoTは物が物との情報交換で人智を介することなく、新しく物を生み出し、決断、決定まで行われるという甚だ理解が困難な事象を作成する。このような事象は、人間の臓器間で行われている情報交換にもよく似ていることに気づいた。我々の潜在意識下で、夫々の臓器より分泌されるホルモンの共働作用により人間は動かされている。例えば、腎よりのレニン・アンジオテンシンで血圧が調整されているように、膵よりのインスリン・グルカゴン、又、十二指腸のGLP-1により血糖調整、虫垂は腸内細菌の調

整を行い、最大の内分泌臓器と言われる脂肪組織よりの善玉ホルモン・アデポネクチンが動脈硬化の発生を低下させ、TNF- $\alpha$ の悪玉ホルモンは組織障害性に作用し、心筋のAtrial Natriuretic Peptide (ANP)は強心利尿作用に関与している等々、臓器間の数え切れぬ程の情報交換により、意識下で新しいものが生じる様にIoTも人智を介することなく、無意識の中に独自に物と物とが情報を交換して物(機械)が自動運転して社会を動かす。例えば経験や勘で行われていた機械の不都合を未然に発見して修理を行う時代がすでに来ている。

今後進展してゆく第4次産業革命に我々はどうのように影響されてゆくのか、想定を遥かに越え、実態を伴わないバーチャル(Virtual)の世界が現実となり目の前に現れてくる時が間近に迫っているように思われる。

産業革命と言われる程の重大事件が、私をも含めて殆どの人も知らないうちに進行しているので敢えて一文を寄稿した。

## 宮崎県医師会医療情報コーナー

県医師会館1階の「医療情報コーナー」では、分かりやすい医療や介護の本、闘病記のほか、難病・認知症・健康増進や子育てに役立つ本・雑誌・DVDなどを幅広く取り揃えています。県民の皆様への貸出もしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。パソコン情報検索、ビデオ・DVDの視聴もできます。

開室時間：月～金曜日 10：00～19：00、土曜日 10：00～18：00

休館日：日曜・祝日、12月29日～1月3日、8月14日～15日、特別整理期間(3日間)

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地

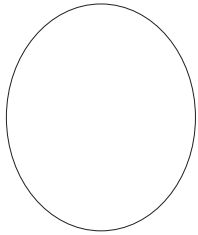
TEL 0985-22-5118 E-mail : tosho @ miyazaki.med.or.jp

## エコー・リレー

(507回)

(南から北へ北から南へ)

## やっぱり紙が好き！

宮崎市 松浦みみ・はな・のど まつ うら こう じ  
クリニック 松 浦 宏 司

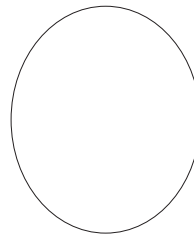
絶版になっていたドラマの原作本を読みたくて、AmazonでKindleの一冊をダウンロードしたのが電子書籍を手にしたきっかけだったが、使ってみるとデジタルの本というのは便利だ。稀少な

古書も意外とデジタル化されており簡単にカートに放り込んだりできるし、何より何冊ダウンロードしても場所を取らない。学会に行くときに鞆に入れる本を悩んで選ぶ必要もないし、本棚に入りきらなかった本がクローゼットにまであふれる心配もない。

しかし半年ほど電子書籍と付き合っ、どうにも違和感が強くなってしまった。自分はミステリーなどを読むときは重要な手掛かりなどが載っているページには何枚か薄い葉をはさんでおき、今読んでいるところには葉書などを挟みながら読むのがスタイルである。しかし、これがデジタルでは難しい。しおり機能もあるのだが、複数のページを行ったり来たりが紙のように簡単ではない。また小説やエッセイと学術書では文字の大きさも行間も、そして紙質も装丁も随分違ったりするが、デジタル化されてしまうと区別が付かない。一つ一つ違う表紙のデザインも、紙の手触りも重さも感じるができないのは理屈でなく馴染めなかった。という訳で、結局また紙の本に戻ってしまい、一度ダウンロードしたミステリーも文庫で買い直したのには自分でも苦笑いである。ちなみにAmazonの創業者のベゾス氏も実は紙の本が好きで一人だと知ったのは最近のことだ。

[次回は、宮崎市の名越 敏郎先生にお願いします]

## 癒し

延岡市 共立病院 あか す げん  
赤 須 玄

疲れた現代人を癒してくれるのは、かわいらしいペットや香り豊かなコーヒーだけではなく、ゆるキャラといったご当地キャラクターなどもその一つでしょう。波止釣りを趣味にしている私には、魚の

中での癒し系キャラが存在します。延岡ではガガラと呼ばれている、一般名カサゴという魚です。関西ではガシラ、中国四国地方ではボッコやホゴ、九州北部ではアラカブなどと呼ばれ、北海道南部から沖縄まで日本中の沿岸部に生息するポピュラーな魚です。魚体は赤白黒の斑模様で、背びれは刺々しく口は大きく目はギョロリとしており、見た目はややグロテスクな魚です。しかし、その身は白身で上品な味わい、かつ旨みもあり、刺身や煮つけ、焼き物、唐揚げなど様々な料理に適した美味しい魚です。近年、都市部では価格も上がりつつあり、高級魚の仲間入りをしそうになっているとかいいます。

安全・近場・短時間の波止釣りをモットーとしている私が釣り上げるのはアジやメバル、カマスなどの小魚がほとんどですが、中でも最も釣れてくれるのがカサゴなのです。カサゴは小さくても好奇心旺盛なのか食欲旺盛なのか、頻繁に仕掛けに食いついては釣り上がってきてくれて、私を楽しませてくれるのです。人間とは不思議なもので、何度も何度も釣り上げるうちに、ややグロテスクなカサゴの見た目もかわいく感じられるようになり、最近では定番の癒し系キャラになってしまいました！

[次回は、小林市の堀 英昭先生にお願いします]

## 宮崎グルメ探訪

## No. 3

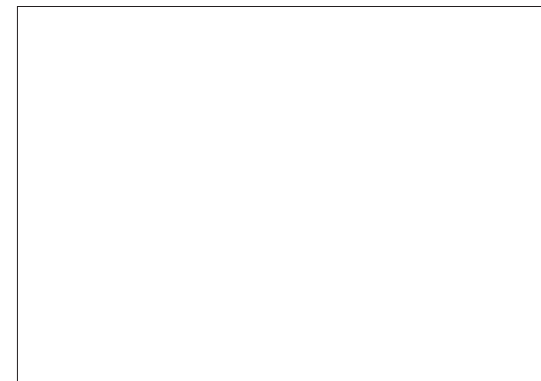
## バー&amp;レストラン 直樹

宮崎市 まえのクリニック まえの野正和

宮崎県内にはグルメを極められた先生が多いと思いますが、沖田編集長からの指名がありましたので、私のお気に入りの店と料理を紹介します。

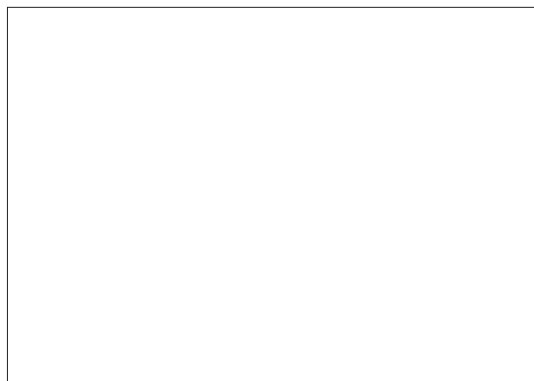
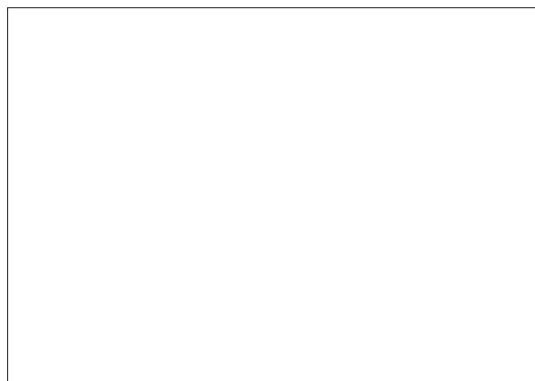
私がこの10年で最も足を運び、癒された店は、【バー&レストラン直樹】です。橘通西3丁目の原田一天堂ビルの2階にあり、細長い急な階段の手すりを持ちながら昇り、スライドドアをガラガラと開けると正面にカウンターが見え、眼鏡の似合う色白なマスター直樹さんがシャイな笑顔で迎えてくれます。私は、勉強会後の疲れを癒し空腹を満たすために一人で訪れることが多く、まず、『アカスエビのソースグラタン』を注文します。錦江湾の深さ100m超に生息する甘エビ(通称アカスエビ; 季節により漁獲できない時期あり)がふんだんに敷き詰められています。深海のエビとあって、身がねっとりとした甘みとプリッとした食感を持つアカスエビと、このエビの頭部と真鯛のアラから抽出した濃厚なビスクに生クリームが加わったトロリとしたスープが絶妙に絡み合います。私はスープを良く吸ってくれる柔らかか目のフランスパンを注文し、スープを一滴残さずいただきます。普段ならこの一品は、お二人でいただいてください(直樹さんから)。一人でいただくと胃が7割満腹になりますので、他の料理がいただけなくなります。

グラタンとビールと楽しい会話(直樹さんはサッカー観戦が趣味)で腹ごしらえが終わり、



もう少しゆったりと飲みたい気分の時に、黒ビールをいただきながら、『尾崎牛ホルモンのトマトハーブ煮込み』を注文します。尾崎牛のミノ、ハチノス、センマイ、アカセンやハツを鶏がら(ローストチキンの一部)のだしとトマト、クミンの香りが包み込むような仕上がりで、牛生産者の尾崎宗治氏当人が絶賛した一品です。ホルモンの香りを残しながら臭みは全くなくプルプルしたそれぞれの食感の違いが楽しい、白ワインによく合います。いつもこの2品をいただき、大満足な一人宴会を終え家路につきます。この他に私の好みである帆立入りの魚介テリーヌ、尾崎牛生ハムサラダ、六白黒豚自家製ソーセージなど全て紹介したいのですが、宜しければ皆さん個々に訪ねてみてください。

掲載に快諾していただき、レシピも教えて貰いました直樹さんに感謝いたします。



## 宮崎県感染症発生動向 ～ 9 月 ～

平成29年 9 月 4 日～平成29年10月 1 日(第36週～第39週)

## ■全数報告の感染症

- 1 類：報告なし。
- 2 類：○結核10例(男性 7 例・女性 3 例)：保健所別報告数を【図 1】に示した。病型別報告数を【表 1】に示した。年齢別報告数を【表 2】に示した。
- 3 類：○腸管出血性大腸菌感染症 3 例：都城，日南，日向(各 1 例)保健所管内から報告があった。
- ・0～4 歳で，主な症状として腹痛，水様性下痢，血便がみられ，原因菌の O 血清型は O26(VT1 産生)である。
  - ・20 歳代で，主な症状として腹痛，水様性下痢，血便，発熱がみられ，原因菌の O 血清型は O26(VT 型不明)である。
  - ・20 歳代で，主な症状として腹痛，水様性下痢，発熱がみられ，原因菌の O 血清型は O111(VT1, 2 産生)である。
- 4 類：○日本紅斑熱 4 例：宮崎市，日南，小林，高鍋(各 1 例)保健所管内から報告があった。70 歳代が 3 例，80 歳代が 1 例で，主な症状として発熱，発疹，肝機能異常等がみられた。
- 5 類：○アメーバ赤痢 1 例：都城保健所管内から報告があった。30 歳代男性で，病型は腸管アメーバ症である。症状はみられなかった。
- 後天性免疫不全症候群 2 例：宮崎市，日南保健所管内から報告があった。
  - ・20 歳代男性で急性 HIV 感染症である。主な症状として発熱，全身性リンパ節腫脹，全身倦怠感がみられた。
  - ・20 歳代男性で無症候性キャリアである。
  - 侵襲性肺炎球菌感染症 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。60 歳代で，主な症状として発熱，菌血症がみられ，ワクチン接種歴は不明であった。
  - 水痘(入院例) 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。30 歳代で，主な症状として発疹，他疾患入院中の発症がみられた。水痘のワクチン接種歴は不明であった。
  - 梅毒 2 例：宮崎市，日南保健所管内から報告があった。
  - ・20 歳代男性で，病型は早期顕症梅毒(Ⅱ期)である。主な症状として梅毒性バラ疹がみられた。
  - ・40 歳代男性で，病型は早期顕症梅毒(Ⅰ期)である。主な症状として丘疹性梅毒疹がみられた。
  - 破傷風 1 例：宮崎市保健所管内から報告があった。70 歳代で，主な症状として筋肉のこわばり，開口障害，嚥下障害等がみられた。破傷風のワクチン接種歴は不明である。

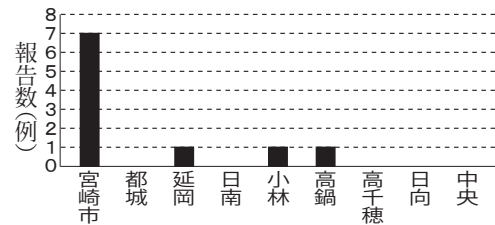


図 1 結核 保健所別報告数

表 1 結核 病型別報告数(例)

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 肺結核                      | 4 |
| 肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)      | 1 |
| その他の結核(結核性髄膜炎, 結核性リンパ節炎) | 1 |
| 無症状病原体保有者                | 3 |
| 擬似症患者                    | 1 |

表 2 結核 年齢別報告数(例)

| 年齢   | 報告数(人) |
|------|--------|
| 20歳代 | 1      |
| 30歳代 | 1      |
| 40歳代 | 1      |
| 50歳代 | 2      |
| 70歳代 | 1      |
| 80歳代 | 3      |
| 90歳代 | 1      |

## 前月との比較

|                | 2017年 9 月 |          | 2017年 8 月 |          | 例年との比較 |
|----------------|-----------|----------|-----------|----------|--------|
|                | 報告数(人)    | 定点当たり(人) | 報告数(人)    | 定点当たり(人) |        |
| インフルエンザ        | 38        | 0.6      | 15        | 0.3      | ★      |
| RSウイルス感染症      | 827       | 23.0     | 471       | 13.1     | ★      |
| 咽頭結膜熱          | 204       | 5.7      | 160       | 4.4      | ★      |
| ※溶レン菌咽頭炎       | 182       | 5.1      | 238       | 6.6      |        |
| 感染性胃腸炎         | 820       | 22.8     | 1,315     | 36.5     |        |
| 水痘             | 43        | 1.2      | 96        | 2.7      |        |
| 手足口病           | 186       | 5.2      | 841       | 23.4     |        |
| 伝染性紅斑          | 9         | 0.3      | 6         | 0.2      |        |
| 突発性発しん         | 128       | 3.6      | 141       | 3.9      |        |
| 百日咳            | 0         | 0.0      | 4         | 0.1      |        |
| ヘルパンギーナ        | 203       | 5.6      | 860       | 23.9     |        |
| 流行性耳下腺炎        | 60        | 1.7      | 54        | 1.5      |        |
| 急性出血性結膜炎       | 1         | 0.2      | 1         | 0.2      |        |
| 流行性角結膜炎        | 88        | 14.7     | 85        | 14.2     |        |
| 細菌性髄膜炎         | 0         | 0.0      | 0         | 0.0      |        |
| 無菌性髄膜炎         | 0         | 0.0      | 0         | 0.0      |        |
| マイコプラズマ肺炎      | 1         | 0.1      | 3         | 0.4      |        |
| クラミジア肺炎        | 0         | 0.0      | 1         | 0.1      |        |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルス) | 0         | 0.0      | 0         | 0.0      |        |

★ 例年同時期(過去 3 年の平均)より報告数が多い

※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## ■ 5 類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は2,790人(定点あたり89.6)で、前月の68%と減少したが、例年の109%と増加した。

前月に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナである。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はインフルエンザ、RSウイルス感染症及び咽頭結膜熱である。

RSウイルス感染症の報告数は827人(23.0)で前月の約1.8倍、例年の約2.3倍である。延岡(56.0)、日向(34.0)、中央(30.0)保健所からの報告が多く、年齢別では6か月～2歳が全体の約8割を占めた。

咽頭結膜熱の報告数は204人(5.7)で前月の約1.3倍、例年の約2.9倍である。都城(16.3)、小林(15.3)、中央(13.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1～4歳が全体の約6割を占めた。

## ■ 月報告対象疾患の発生動向

<2017年9月>

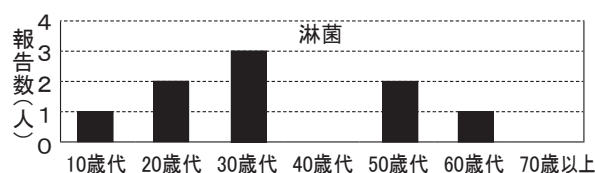
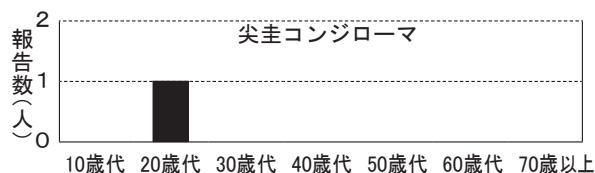
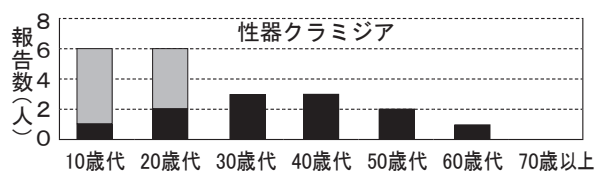
### □ 性感染症

#### 【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は38人(2.9)で、前月比152%と増加した。また、昨年9月(2.7)の約1.1倍である。

#### 《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数21人(1.6)で、前月及び昨年9月の約1.1倍である。10～20歳代が全体の約6割を占めた(男性12人・女性9人)。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数7人(0.54)で、昨年9月の3.5倍である。20歳代が全体の約6割を占めた(女性7人)。(前月報告なし。)
- 尖圭コンジローマ：報告数1人(0.08)で、前月の0.5倍、昨年9月の約0.3倍である(男性1人)。
- 淋菌感染症：報告数9人(0.69)で、前月の3.0倍、昨年9月の0.9倍である(男性9人)。



■ 男 ■ 女

### □ 薬剤耐性菌

#### 【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は27人(3.9)で前月比129%と増加した。また昨年9月(1.7)の約2.3倍である。

#### 《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数26人(3.7)で、前月の約1.2倍、昨年9月の約2.2倍である。70歳以上が全体の約半数を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で、70歳以上である。(前月及び昨年9月報告なし。)
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

(宮崎県衛生環境研究所)

## ■ 病原体検出情報(微生物部)

|      | 検出病原体                                       | 件 |
|------|---------------------------------------------|---|
| ウイルス | コクサッキーウイルスA6型                               | 2 |
|      | コクサッキーウイルスB1型                               | 1 |
|      | パレコウイルス1型                                   | 1 |
|      | ヒトヘルペスウイルス6                                 | 1 |
|      | 水痘・帯状疱疹ウイルス                                 | 1 |
| 細菌   | <i>Chromobacterium haemolyticum</i> suspect | 1 |
|      | <i>Salmonella</i> 属菌 血清群不明                  | 1 |
|      | <i>Salmonella</i> Miyazaki (O9:l,z13:1,7)   | 1 |
|      | <i>Salmonella</i> Saintpaul (O4:e,h:1,2)    | 3 |
|      | <i>Salmonella</i> Stanley (O4:d:1,2)        | 2 |
|      | 腸管出血性大腸菌(EHEC)(O157:H7 VT1,2)               | 1 |
|      | 腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:HUT)                     | 2 |
|      | 腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:H6)                      | 1 |
|      | 腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:H40)                     | 1 |
|      | 腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:H51)                     | 1 |
|      | 腸管病原性大腸菌(EPEC)(O119:HUT)                    | 1 |
|      | 毒素原性大腸菌(ETEC)(OUT:H40)                      | 1 |
|      | 腸管凝集性大腸菌(EAggEC)(O127a:H21)                 | 1 |
|      | <i>Staphylococcus aureus</i>                | 1 |





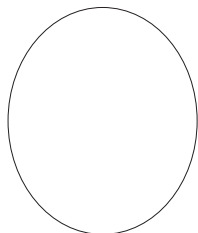
## あなたできますか？

－平成28年度 医師国家試験問題より－

(解答は31ページ)

- 1 非アルコール性脂肪性肝炎の病理組織像で誤っているのはどれか。
  - a 線維化
  - b 肝細胞の膨化
  - c ロゼット形成
  - d 肝細胞の脂肪変性
  - e 小葉内への炎症細胞浸潤
- 2 正期産で出生した生後5日の新生児の所見として精査が必要なのはどれか。
  - a 心拍数60/分
  - b 呼吸数50/分
  - c 1日3回の溢乳
  - d 哺乳3時間後の啼泣
  - e 1日5回の黄色水様便
- 3 84歳の男性。物忘れを主訴に家族に連れられて来院した。約半年前から物忘れを自覚していた。最近になり認知症の妻の服薬内容をたびたび間違え、十分に管理できなくなっており、心配した隣町に住む長女に連れられて妻とともに受診した。普段は妻と2人暮らしで、妻の定期受診の際は診療所まで車を運転している。この患者の認知機能を評価するのに適切な問いかけはどれか。
  - a 「よく眠れますか」
  - b 「片足で立ってください」
  - c 「夜トイレに何回行きますか」
  - d 「100から7を順番に引いてください」
  - e 「最近死にたいと思ったことはありませんか」
- 4 45歳の男性。タクシーの運転手で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症および高尿酸血症に対して食事療法と運動療法を行っている。午前11時30分ごろ定期受診のため来院した。担当医との会話を示す。  
 医師「こんにちは。お変わりありませんか」  
 患者「はい、特に変わりありません。今日は朝食から時間が経っていますので、血液検査をしていただけますか」  
 医師「朝食は何時に摂られましたか」  
 患者「5時半ごろにうどんを食べました」  
 血液生化学検査項目のうち最も朝食の影響を受けるのはどれか。
  - a 尿酸
  - b HbA1c
  - c クレアチニン
  - d トリグリセリド
  - e LDLコレステロール
- 5 HTLV-1について正しいのはどれか。2つ選べ。
  - a レトロウイルスである。
  - b CD8陽性T細胞に感染する。
  - c 感染経路は母乳がほとんどである。
  - d 感染者は日本では東日本地域が多い。
  - e 感染から成人T細胞白血病の発生までの期間は5年以内である。
- 6 高齢者総合機能評価(CGA)の構成要素とその評価項目との組合せで正しいのはどれか。
  - a 認知機能――復唱
  - b 運動機能――言語流暢性
  - c 気分・意欲――遅延再生
  - d 基本的日常生活動作(ADL)――食事の準備
  - e 手段的日常生活動作(LADL)――階段の昇降
- 7 地域連携クリニカルパスについて誤っているのはどれか。
  - a 診療の標準化に役立つ。
  - b 施設間で診療計画を共有できる。
  - c 施設間の治療成績の比較に用いる。
  - d 脳卒中患者の在宅復帰に有用である。
  - e 患者が治療の経過を理解するのに役立つ。
- 8 ツベルクリン反応に関連する免疫細胞はどれか。
  - a B細胞
  - b T細胞
  - c 好中球
  - d 好酸球
  - e NK細胞
- 9 48歳の男性。道路に倒れているところを発見され救急車で搬入された。3か月前から職場の人間関係に悩み、不眠と食欲低下が続き仕事に手につかなくなっていたという。当日は勤務後に居酒屋で大量に飲酒し、川に飛び込んで死のうと橋の欄干に登ったが道路側に転落したという。「今は死にたいとは思わないが、また妻に心配をかけてしまった」と述べる。アルコール臭を認めるが意識は清明。後頭部に皮下血腫を認める。顔面に数個の擦過傷を認める。神経学的所見に異常を認めない。血液生化学所見に異常を認めない。頭部CTで異常を認めない。対応として適切でないのはどれか。
  - a 精神科受診を勧める。
  - b 自殺をしないよう約束させる。
  - c 自殺企図のあったことを警察に通報する。
  - d 大量のアルコール飲用について注意する。
  - e 家族のサポートが必要であることを説明する。
- 10 緊急開腹手術を必要とする疾患はどれか。2つ選べ。
  - a 胃破裂
  - b 肥厚性幽門狭窄症
  - c 中腸軸捻転症
  - d 臍ヘルニア
  - e Hirschsprung病

## メディアの目



## 働き方改革

宮崎日日新聞社 報道部長

すぎ お まもる  
杉 尾 守

新聞をめくっていて、ある記事に目がとまった。見出しは「過労死目安の3倍残業協定」。内容は大阪の国立循環器病研究センターが、勤務医や看護職員の時間外労働を月300時間まで可能にする労使協定(三六協定)を結んでいることが分かった、というものだ。国の過労死ラインの目安である「月100時間の時間外労働」の3倍にあたる長さ。限度を超えた信じがたい数字であり、医師も、看護師も「働き過ぎだろう」と笑うにも笑えない。

現行の三六協定は、労使間で合意すれば、時間外労働に上限はない。つまり青天井で設定できる。同センターの場合、特別な事情がある時には月300時間(年6回まで)、年間2,070時間まで延長できる内容だ。高度専門医療に取り組んでいることもあり、長時間勤務もやむを得ないとの認識が背景にあるのだろうか。「休みなしで働くことを前提としている」と厳しく指摘する声も聞かれる。

働き方改革一。日本社会が直面する課題だ。働き方への関心を高めるきっかけになったのが、広告大手電通の違法残業事件だ。2015年12月に新入社員の女性＝当時24歳＝が過労自殺し、その労働実態が明らかになるにつれ、大きな社会問題となった。企業の労務管理の在り方

に警鐘を鳴らし、娘を亡くした母親は「命より大切な仕事はない」と訴えた。同社では長時間労働が常態化していたとみられる。

働き方改革が求められているのは、休みなく働いているイメージのある記者も例外ではなく、「報道の現場だから」という感覚はもはや通用しない。とはいえ、取材すべきことが減っているわけでもなく、大きなニュースが起きれば(特ダネならなおさら)取材を尽くさなければならない。働く時間を減らしたいが、その線引きは簡単ではないのである。

そうした中で、メディア各社は記者に休日をしっかりと取らせたり、宿直体制を見直したりするなどの改革を進めている。ただ、取り組みは始まったばかりで、手探りのところも少なくない。まずは長時間労働を当たり前としてきた意識を変え、取材自体も取捨選択していくことが必要だと思っている。

医師には、原則として診療を拒めない「応召義務」が課せられている。当直明けにも通常通り仕事を続ける慣行がある。こうした特殊な事情が長時間労働につながっている。過酷な現場だからこそ、働き方改革が注目される。これはメディアも同じだ。組織全体の問題としてどう対応していくかが問われている。

## 各郡市医師会だより

### 宮 崎 市 郡 医 師 会

平成29年9月30日～10月1日に第54回九州首市医師会連絡協議会が佐賀市のホテルニューオータニ佐賀で開催されました。この会は熊本市医師会、下関市医師会、宮崎市郡医師会、那覇市医師会、大分市医師会、長崎市師会、鹿児島市医師会、福岡市医師会、佐賀市医師会の9つの医師会が年に1回各県持ち回りで開催され、様々な問題について協議する会です。9月30日には事務局長会議、会長会議、勤務医協議会、災害担当理事者会、全体討議、懇親会が開催されました。10月1日には基調講演「これからの日本の医療と地域医師会への期待」が日本医師会 横倉義武会長の代理として日本医師会 今村定臣常任理事より行われました。次に文化講演「種痘の伝搬過程－佐賀藩から九州の諸地域へ－」が佐賀大学地域学歴史文化研究センター特命教授の青木歳幸先生より行われました。

会長会議では地域医療構想調整会議の進捗状況と医師会の役割について、勤務医協議会では医師の勤務時間管理と時間外労働及び精神科救急体制について、災害担当理事者会では九州首市医師会災害時における相互支援についてそれぞれ協議されました。全体討議では地域包括ケアシステム（在宅医療）の推進状況と問題点につき、各郡市医師会の担当理事（当会からは牛谷理事）及び各市の行政担当が登壇しその後シンポジウムが開催されました。当会からは牛谷理事より、宮崎市版エンディングノートの配布、医療機関問い合わせ窓口一覧（ケアマネタイム）及び在宅医療実施施設名簿の作成、スキルアップ研修会、人体シミュレーターを用いた在宅医療研修会及び包括支援センター運営協議会の開催などにつき紹介されました。活発な討論があり有意義な協議会でありました。来年度は熊本市医師会が担当される予定です。（玉置 昇）

### 都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

担当理事となり1年5か月となります。私は病院部会と労災産業医を担当し今回は労災産業医部会について書いてみたいと思います。この会は西諸と都城市郡合同で、理事会を都城で開催し、総会を隔年交互に開催しています。ストレスチェックについては毎回、他の地区担当がお書きなので今回はご遠慮させていただきます。本年度当総会についてご紹介します。本年度は西諸地区で総会があり、都城の会員のほとんどは恒例の貸し切りバスに乗り、皆さん各ポイントで乗車しビールを飲みながらほろ酔いで会場に入るのがお決まりです。会場では皆さん熱い議論をされ、その後は懇親会へと進んでいきます。当地区会員は昨年都城での開催時より出席率が高かったのは、その後の小林の繁華街がお好きなようだと思えてなりません。

（隅 清克）

### 延 岡 市 医 師 会

会員の学術の研鑽、医療技術の向上を目的として延岡医学会を運営し、年1回の総会と毎週金曜日を主として学術講演会を開催しております。昨年度、学術講演会開催回数は43回、参加人数は1,322名でした。また、総会は10月21日に開催いたしました。会員研究発表が6題、特別講演を宮崎大学地域医療・総合診療医学講座教授吉村学先生に「延岡で医師を育てる大作戦～医学教育改革と最新のエビデンス」の演題で賜りました。今後も自己研鑽の場を提供できるように努めていきたいと思ひます。

（山口 哲朗）

### 日 向 市 東 臼 杵 郡 医 師 会

9月27日(水)日向三師会合同研修会・懇親会を医師会担当で開催いたしました。研修会では、日向市在住の長崎大学名誉教授嶋田雅暁先生を講師に迎え「日本では経験できないアフリカの

体験」という演題で講演をしていただきました。先生は長崎大学在職中はケニアプロジェクト拠点長を勤められる等熱帯医学研究の第一人者でもありました。現地での豊富な体験をもとに興味深い話をしていただきました。今回の研修会・懇親会は2名の女性医師に企画を担当していただき、アトラクションもあり、和やかな雰囲気の中で盛大に会を終えることができました。(渡邊 康久)

## 児 湯 医 師 会

朝晩めっきり冷え込むようになり、インフルエンザの話題がニュースで流れる時期になってきました。今年は第37週(9/11～9/17)時点ですでに休校2件、学年閉鎖6件、学級閉鎖22件と昨年を上回るハイペースで流行拡大が懸念されます。ところが、ワクチンの製造量は去年の使用量より少ない2,582万本に留まる見通しで、厚労省より「13歳以上1回接種」「効率的な活用の徹底」etcの通知が出され今年もワクチン不足に悩まされそうです。今季のワクチン株は、A型がシンガポール(H1N1)、香港(H3N2)、B型がプーケット(山形系統)、テキサス(ビクトリア系統)の4種。2017夏オーストラリアではH3N2の流行がみられ、ワンシーズンに複数感染やトリプル感染にも注意が必要で、大流行を予防するためにも予防接種をはじめとする対策をしっかり取りたいものです。

(糸井 仁)

## 西 都 市 西 児 湯 医 師 会

10月になり、雨が多く、今年は涼しいより寒いといった季節で、インフルエンザ感染も早くそして多くなるのではないかと感じています。西都市における救急医療については、当医師会・行政・西都児湯医療センターとの話し合いも進まず、今後どのように進展していくのか、まだわからない状態ですが、地域住民の方々が安心して、医療を受けられる体制を一日でも早く、作り上げていきたいと考えています。

(上野 尚美)

## 南 那 珂 医 師 会

日南市では情報通信技術を活用して、平成28年6月から無医地区における遠隔診療の有効性に関する実証実験が始まっている。看護師が現地に赴くD to N to P(医師-看護師-患者)方式で運用しており、高血圧などの限られた慢性疾患患者を対象としています。

触診や聴診などの直接的な診察ができない、患者の安心・満足感の低下が懸念される、スタッフの交通費が算定できない、などの課題を今後どのように解決するのでしょうか。南那珂医師会として、この実証実験を見守っていくことにしている。(峰松 俊夫)

## 西 諸 医 師 会

今年2月、高原町に霧島連山の土石流から地域を守る大幡第10砂防堰堤が完成しました。長さが102.5m、高さが14.5mという大規模な堰堤で、8月4日、農村建設課と国土交通省の方に案内をお願いして見学させていただきました。中央部にはスリットがあり、流木と大きな石以外は下流に流れていくので景観的にも優れ、土砂捕捉効果量は50mプール48個分という頼もしい堰堤です。普段は目にするのできかない砂防堰堤ですが、常に整備と管理をされている国土交通省の方々に深い感謝を感じた1日でした。(莫根 隆一)

## 宮 崎 大 学 医 学 部 医 師 会

今回、電子版の附属病院広報誌(大学病院ニュースレター版)フェニックスVol. 4を上梓しました。年1回の発刊から、より地域に密着した大学病院を目指して年4回発刊し、大学病院情報を発信していく予定です。メールマガジンとして配信していますので、是非、宮崎大学病院HP(<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/hospital/>)右サイドメニューの「ニュースレターフェニックス」にアクセスください。スマホ・タブレットの方はQRコードから最新版のVol. 4をどうぞ。

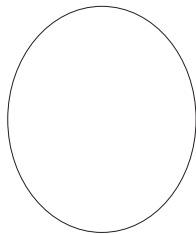
(鮫島 浩)





## 国公立病院だより

### 県立宮崎病院



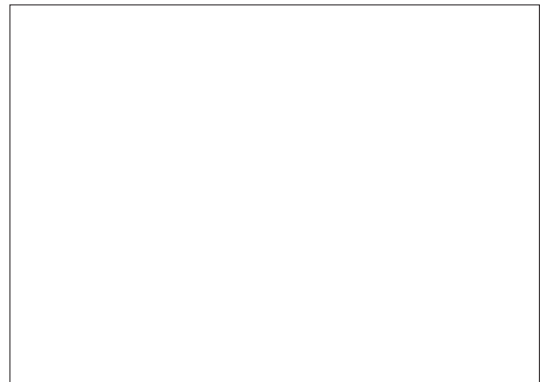
きくち いくお 病院長

当院は県民に“県病院”  
という呼び名で親しまれて  
います。精神科を含む535  
床の総合病院です。当院の  
開設は大正10年(1921年)10  
月1日ですので、今年で96  
年になります。ちなみに宮  
崎の老舗企業である宮崎

交通の設立は、昭和元年(1926年)です。90年超  
も長く続いているのは、今までの諸先輩方が懸  
念に県民のニーズに応えてきたからだと思ひ  
ます。

沿革;

- 大正10年10月 宮崎県立病院開設(100床)
- 昭和23年9月 県立宮崎病院と改称(延岡病  
院, 日南病院も県立病院と  
なったため)
- 昭和39年7月 救急病院に指定
- 昭和47年3月 臨床研修病院に指定
- 昭和49年6月 宮崎医科大関連教育病院に  
指定
- 昭和59年4月 救命救急センターに指定
- 昭和60年12月 新築工事竣工(現病院)
- 昭和63年10月 腎臓移植(県内初)
- 平成元年1月 骨髄移植(県内初)
- 平成7年9月 エイズ治療拠点病院に指定
- 平成9年3月 災害拠点病院に指定
- 平成10年6月 臓器移植提供施設に指定
- 平成15年8月 地域がん診療拠点病院に指定
- 平成15年11月 管理型臨床研修病院に指定
- 平成18年1月 電子カルテ導入
- 平成18年4月 地方公営企業法全部適応



平成21年4月 精神医療センター併設, DPC  
対象病院

平成22年10月 院内病児等保育開始

平成26年4月 ドクターカー運用開始

平成27年12月 第一種感染症指定医療機関に  
指定

現在の病院本体の建物は昭和60年(1985年)12  
月に竣工していますので、すでに30数年経過し  
ています。外見はなお立派ですが、内部的には  
配管や水回り等の故障が頻発し、また病室等の  
狭隘化もあり、同じ敷地内(現在の外来駐車場)  
に新築建て替えとなりました。昨年の10月には  
基本設計が完成しましたが、東日本大震災復興  
事業や平成32年(2020年)の東京オリンピック関  
連事業のため、建築費用が基本設計より大幅に  
高騰したため、県議会より再検討のご指示を受  
けました。建築費等削減のための修正を行い、  
今年の6月の議会で了承をいただいたところで  
す。完成は4年後の平成33年度(2021年度)で  
す。病床数は535床から490床になります。現在  
の建物は10階ですが、防災上の観点から1.2m  
かさ上げた上に7階建てをつくります。地下  
はありません。屋上にはヘリポートを設置しま  
す。高度急性期を担うために、手術室は現在の  
7室から10室に増加の予定です。またICU,  
NICU等も増やす予定です。病棟では個室の割  
合を増やします。また現病院は1フロアに2病



棟ですが、新病院は1フロアに4病棟配置になります。国内でもまだ珍しい先進的な配置ですので、使いやすい病棟にすべく現場で動線等を検討中です。現在は精神医療センターは別棟ですが、新病院では全診療科が同じ建物内になり、ますます診療科間の連携がはかれると思います。

病院の理念は“地域とともに歩み、良質で高度な医療を提供する、患者さま中心の病院を目指す”です。この理念に沿って医療を提供しようとしています。新病院建設もこの理念に沿って医療を提供するための、強力な基盤となります。この理念に沿って医療を提供すべく行っている具体的な当院の主な機能は、大きく以下の3つです。

- 1) がん医療を中心とした高度医療を提供する。  
地域がん診療連携拠点病院の指定、移植医療(腎臓、骨髄)。
- 2) 救急医療を中心とした急性期医療を提供する。  
救命救急センター、ドクターカーの運用。
- 3) 県内の医療従事者の確保、技術向上を支援する研修病院。  
基幹型臨床研修病院、新専門医制度基幹型プログラムの提供。

そのほか災害拠点病院、エイズ治療中核拠点病院など県の中核的病院としての役割を担っています。当院には25診療科があり、ほぼ全ての領域をカバーしています。多くの診療科がある利点をいかして、合併症のある患者さんにも対応しています。

実際に働く職員の労働環境がよくなければ、いい医療は提供できません。過労死が社会問題となり、当院でも働き方についての論議が必要になってきています。医師の場合、業務と自己研鑽の境目が不明瞭な点があり、問題を複雑にしています。メリハリの効いた働き方が大事で

すので、いろんなところでの議論の行方を注視しながら、院内でも検討していこうとしています。また、職員の育児・就業支援として24時間・365日対応できる院内病児等保育を開始しています。これは職員のみなさんに大変喜ばれており、利用者も増えています。

2025年問題(団塊の世代が後期高齢者になり医療介護の需要が増える問題)を踏まえ、昨年、県は宮崎版地域医療構想を策定しました。提供する医療内容により、高度急性期、急性期、回復期、慢性期に分け、各医療機関はどの部分を担うのか考えましょうという内容です。当院は高度急性期、急性期を担うことで貢献したいと考えています。このためには急性期、回復期、慢性期とシームレスに一緒に患者さんをみていただく協力施設との綿密な連携が必須です。協力施設の皆さんにお願いして医療連携を更に進めようと思います。

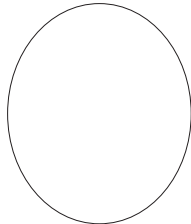
当院は臨床研修指定病院です。基幹型プログラムに毎年8名前後の初期研修医に参加していただいています。総合病院の特色を生かして、バランスのとれた初期研修が提供できているのではと思います。また、平成30年4月から新専門医制度が開始されます。当院では内科、総合診療科、整形外科、麻酔科、精神科の5科で基幹型プログラムを提供しています。いい専門医を養成するのに当院もいささかなりとも貢献したいと思っています。

当院職員一同は、諸先輩方が築いてこられた歴史と伝統の“たすき”を繋いで行き、県立宮崎病院としての使命を果たそうと思っています。これからも地域医療に貢献するために、医師会や宮崎大学はじめ地域の医療機関との連携をより一層深めて、県立宮崎病院の特色を生かした診療を行っていききたいと思います。

今後とも医師会の先生方のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

## 宮崎大学医学部だより

### 感覚運動医学講座 —顎顔面口腔外科学分野—



やました よしひろ  
山下 善弘 教授

当教室は宮崎県で唯一の大学病院歯科口腔外科・矯正歯科であり、これまでも県内の高度歯科口腔外科疾患の治療に関して中心的な役割を果たしてまいりました。特にこれからも口腔領

域の治療における幅広い専門性を維持していくことが重要と考えます。特に高齢化が急速に進んでいるわが国では、口腔の医療はますます重要になってきています。

現在、教室員は教授、永田順子、近藤雄大の2講師、井川加織、金氏毅、末廣雄作の3助教、および医員3名、歯科研修医1名、大学院生5名、歯科技工士1名、歯科衛生士8名で構成されている。当診療科は日本口腔外科学会をはじめとする各口腔外科関連学会の臨床研修教育施設として認定されており、医局員には各種専門医の取得を勧めている。また、ボンベルタ橋に当診療科のサテライト診療所(宮大病院橋通歯科口腔外科クリニック)を開設して日帰り手術を中心に診療にあたることで、より市街地に近い地域での口腔外科疾患に対する専門的な治療を可能とし、宮崎市の地域医療に貢献する画期的なモデルとなっている。さらに、教室より県立宮崎病院に1名、県立延岡病院に3名、藤元総合病院に2名、県立日南病院に2名の歯科医師を派遣しており、当科を中心として、これらの各地区に派遣した教室員とタイアップして、最新の医療を提供できるよう情報の交換を密にしている。

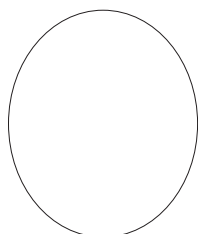
当教室は、口腔外科領域はもちろんのこと、

口腔器官が果たすべき機能である咀嚼・嚥下や構音機能を健全な状態で維持できるよう広範囲の内容を含む診療を目指している。平成24年より永田順子講師(病院教授)をセンター長とする「口の健康発達ケアセンター」を開設したが、平成29年4月に「口唇口蓋裂・口腔育成センター」と名称を変え、リハビリテーション科、小児科、耳鼻咽喉科、形成外科、内科、精神・神経内科といった他科および多職種との連携をより緊密なものとし、顎や噛み合わせの問題(唇顎口蓋裂児、顎変形症など)、口腔機能(哺乳・咀嚼障害、嚥下障害、睡眠時無呼吸症、顔面痛など)、言葉の問題、食事食習慣の問題、発達障害、口腔心身症など、口が関与する多様な症状や機能障害を、広い視点から見て問題点を抽出することで、心身の健康な発達を支援している。

臨床では、1)口腔癌に対する超選択動注化学療法と放射線療法との併用による術前補助療法の可能性、2)口唇口蓋裂や外科的顎矯正などのより安全な治療術式の改良、3)歯槽骨や顎骨の組織欠損に対する骨組織の再生、4)ビスフォスフォネート投薬による顎骨壊死に対する適切な治療法の確立、5)周術期口腔機能管理などを念頭に置いて活動している。

大学院生の研究課題として、主に口腔扁平上皮癌の基礎的研究を目的として、病理学講座再生病態学分野の片岡寛章教授、機能制御学講座腫瘍生化学分野の森下和広教授、および感染症学講座免疫学分野の佐藤克明教授の指導の下に研究を進めている。研鑽を積んで大学院を修了した医局員が増え始め、臨床の現場であるいは研究室で大学院時代の研究テーマの延長として、医員や研修医を指導しながら研究に取り組んでおり、それらの成果が少しずつではあるが実を結びつつある。

## 専門分科医会だより (産婦人科医会)



はまだ まさお  
濱田 政雄 会長

宮崎県産婦人科医会は、10年前の会員数137名から平成29年10月現在会員数104名と減少を続けています。分娩を取り扱う開業産婦人科主体で宮崎県母性保護医協会として戦後発足しましたが、現在では勤務医が数多くを占めています。開業産科医は分娩の安全神話により労働時間・労働密度が高いこと、異常発生に対する妊産婦の要求はある意味ハラスメントに近い高さであること等により絶滅危惧種化しています。西諸地区の分娩施設消滅は象徴的部分があります。大学のご尽力でなんとか解消の方向に進むようですが、根本的部分に光を当てての対応をしなければ全県下で起こってくることです。7対1看護導入での病院への看護師集中は、忙しく夜勤のある産婦人科医療機関の人手不足に拍車をかけました。分娩費は自費診療であるとは言え、宮崎県民所得からは必要経費を賄うほどの請求ができず、ボランティア精神に依存するしかありません。その結果、産婦人科開業継承は子どもが希望しないことよりも親が勧められないのが現状です。分娩施設がないと若者がいなくなると奔走した自治体は、少子化による市町村の衰退を防ぐためには、一時的な施設開設は長期的管理の中では破綻すると知るべきで、恒久的には安定した診療体制維持のための市町村からの積極的な分娩費補助が欠かせません。地方での産科医療のあり方に理解してもらうように、行政との粘り強い交渉の場を持ち、妊産婦にとっても産婦人科医にとっても、いい結果を生みたいものです。

産科医療の安全面においては、昨年・今年で県央地区・県北地区の一次産科医療施設の胎児心拍数モニタリングを総合周産期母子医療センターおよび地域周産期母子医療センターとネットワークで結んで管理するシステムを導入しました。来年度、県南地区・県西地区で導入されれば全県下が一元化され、これまで以上に安心安全な産科医療体制が構築されます。さらに、土日を含めた終日拘束から解放して診療所の減少を防ぐために、一次産科医療施設の院長休暇対策として、二次施設の便宜的なオープン化が考慮されると継承に悩む医療機関に展望が開けそうに思います。現在は無床診療所のみが対象の応用編と言える対応ですが、如何でしょうか。

さて、産婦人科は日本医師会医師賠償責任保険の紛争事例が医師数に比して多い状況が続いていましたが、産科医療補償制度の開始により紛争事例が外科・整形外科の半数にまで減少しました。産科医療補償制度の原因分析委員会報告は医師のみならず、患者家族にもそのまま開示され、その結果として医事紛争が減るか否かを補償制度参加医療機関として注目していましたが、良い方向に向かっているようです。一昨年開始の医療事故調査制度が同様の経過をたどれば、医療界にとって喜ばしいことになりそうです。

最後に、子宮頸がんワクチン定期接種の積極的推奨が中止されてから接種はほとんどゼロ化しています。将来、日本だけが子宮頸がん死の増加国となるだろうとWHOからも指摘され、現にがん死は増加しています。せめて、子宮頸がん早期発見のためのHPV併用検診の助成が全県下で行われるように働きかけています。

## － 各種委員会 －

### 健康スポーツ医学委員会

と き 平成29年10月11日(水)

ところ 県医師会館

佐藤理事の司会により開会、濱田副会長の挨拶に続き、報告・協議が行われた。

#### 報 告

##### 1 平成28年度県民健康セミナーについて

平成29年2月11日(日)に開催した県民健康セミナー「健康寿命、日本一を目指そう！」について報告があった。

##### 2 平成28年度県医健康スポーツ医学セミナーについて

平成29年2月4日(土)に開催した県医健康スポーツ医学セミナーについて報告が行われた。

#### 協 議

##### 1 平成29年度県民健康セミナーについて

本年度の同セミナーは、平成30年2月25日(日)に宮崎県医師会創立129周年記念医学会と同時開催となったことが報告された。本年度も健康スポーツ医学委員会から講演を1題提案して行うことが承認され、ロコモティブシンドロームをテーマとして講演することを健康教育委員会に提案することが決定した。

##### 2 平成29年度県医健康スポーツ医学セミナーについて

テーマ、講師等について各委員から意見が出され検討を行い、ドーピングをテーマにした演題で行うことが決定し、日程については平成30年1月～2月の間に開催することが承認された。

##### 3 宮崎県スポーツドクター連盟について

平成28年度の歳入歳出決算、平成29年度事業計画・予算について協議し承認された。

##### 4 諮問事項「宮崎県スポーツドクター連盟の今後の活動について」について

宮崎県のスポーツドクター連盟の今後の活動について、県が設置している「みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト」への協力、また、2026年に宮崎県で開催予定である国民体育大会への協力体制について検討していくことが承認された。

出席者一田中委員長、

宮永・柳田・名越・森委員

(県医) 濱田副会長、佐藤理事、

牧野課長、立山主事

## 宮崎県医師会メーリングリストのご案内

宮崎県医師会では「MMA通信」と「会員交流用メーリングリスト」の2本立てでのメーリングリストの運用をしています。

#### ◆MMA通信

目的：県医師会から会員への情報提供(各種通知文書、研修会の案内等)

対象：会員本人、医療機関代表のアドレスなど

#### ◆会員交流用メーリングリスト

目的：会員同士の意見交換、会員からの情報提供

対象：会員本人のみ

災害が発生した場合、情報の収集および発信手段は複数確保することが必要です。まだ登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

お問い合わせ先：宮崎県医師会 学術広報課

TEL 0985-22-5118

## 医師国保組合だより

## 医師国保組合 保健事業のご案内

医師国保組合では、各種保健事業を実施しております。それぞれの実施期間及び接種期間は平成30年3月末日までです。ぜひご利用ください。

## 1. 健康診断

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対 象 者   | 次のいずれかに該当する被保険者の方々です。<br>①組合員、高齢組合員並びにその配偶者<br>②ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方                                                                                                                                                                                                             |
| 実 施 機 関 | 各地域の健診機関並びに医療機関<br>※上記対象者は自院で実施されても請求できます。<br>費用については、送付しております「健康診断個人票」の検査項目に対して助成します<br>(最大44,950円)。<br>※宮崎市郡医師会成人病検診センターにて日曜日に集団健診を実施しています。<br>但し、子宮頸がん検診、内視鏡検査は実施できません。<br>(予約は当組合に直接お電話ください)<br>①実 施 日：<br>平成30年1月21日(第3日曜日)、2月11日(第2日曜日)<br>2月18日(第3日曜日)、3月4日(第1日曜日)<br>②定 員：各30名 |

## 2. インフルエンザワクチン接種補助

|         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 対 象 者   | 被保険者全員(組合員とその世帯に属する方)並びに高齢組合員 |
| 補 助 金 額 | 1人1回 2,000円(高齢組合員は1,000円)     |
| 請 求 方 法 | 支給申請書により、組合に申請してください。         |

## 3. 低線量ヘリカルCT肺がん検診

|                 |                                                                      |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------|
| 対 象 者           | 被保険者全員(組合員とその世帯に属する方)並びに高齢組合員                                        |
| 実 施 機 関         | 組合にて委託している県内33医療機関(平成29年10月末現在)                                      |
| 申 込・<br>受 診 方 法 | ①医療機関へ受診の予約をしてください。<br>②検診当日は、受診券兼請求書を医療機関へご持参ください。<br>※自己負担はございません。 |

※お詫び

10月号44頁内にて、検診実施機関に医療法人春光会高鍋春光会病院の記載がありますが、6月末で閉院されております。記載に誤りがありましたこととお詫び申し上げ、訂正いたします。

## 4. その他保健事業

請求方法等の詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業の案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

- 1) 胃・大腸内視鏡検査の補助
- 2) 脳ドック等の補助
- 3) 肺炎球菌ワクチン接種補助
- 4) 歯科健康診査

申請書は、  
当組合のウェブサイトでもダウンロードできます。  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

(問い合わせ先) 宮崎県医師国民健康保険組合  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 ☎0985-22-6588 FAX 0985-27-6550



## 日医インターネットニュースから

### ■勤務環境改善など論点を提示

#### － 厚労省・働き方検討会 －

厚生労働省は9月21日に開いた「医師の働き方改革に関する検討会」に、医師の勤務実態の把握や勤務環境改善策など、今後の論点案を示した。来年1月に、医師需給の推計に影響を与え得る内容を中心に中間整理を行う。報告書の取りまとめは2019年3月を目指す。今回の会合から、日本医師会の今村聡副会長(日医女性医師支援センター長)と、鶴田憲一氏(全国衛生部長会長)が構成員に追加された。

厚労省は論点として▽医師の勤務実態の正確な把握と労働時間の捉え方▽勤務環境改善策▽関連して整理が必要な事項▽時間外労働規制等の在り方と、大きく4本の柱を立て、それぞれに具体的な項目を示した。例えば勤務実態と労働時間では、論文執筆や学会発表などを含む「自己研鑽」や、研究活動をどのように扱うかなどを例示。宿直業務の取り扱いも論点とした。

勤務環境改善策では、タスク・シフティングやAIの活用、仕事と家庭の両立支援策など「診療業務の効率化」に加え、医療機関の労働時間管理の在り方や女性医師の活躍支援なども議論する方針を示した。関連して整理が必要な事項では、応召義務の在り方や、医師偏在など地域医療提供体制の確保との関係のほか、医師の労働時間の適正化に関する国民の理解を提示。時間外労働規制については、上限の在り方や適切な健康確保措置を俎上に載せた。

#### ●応召義務、「時代に合った適応を」

論点案について、委員からはおおむね支持する声が上がった。渋谷健司構成員(東京大大学院教授)は医師の応召義務について「1948年に作られたが、時代も社会規範も働き方もテクノロジーも変わった。応召義務は日本独自のものなのか、諸外国はどう適応しているのかの比較をしてほしい。時代に合った適応の仕方がある」と問題提起した。

工藤豊構成員(保健医療福祉労働組合協議会事務局次長)は「自己研鑽が課題に挙げられてい

るが、その中身は十分に精査する必要がある。例えば診療報酬で評価されるものは自己研鑽と言えるのか。論文の執筆や学会発表は他の分野でもあることで、医師の特殊性がどこまで言えるのか」と指摘。今村構成員と鶴田構成員は、医療をどう利用するかについての議論を含む「国民の理解」の重要性に言及した。

裴英洙構成員(ハイズ代表取締役社長)は「医師の自己犠牲だった労働に対価を払うと病院経営は非常に厳しい。理想論だけでは進まない」と述べ、働き方改革に関する診療報酬上の措置も念頭に置くべきとした。次回は10月下旬をめどに開かれる見込み。(平成29年9月26日)

### ■「ジュネーブ宣言」改訂版を採択

#### － 世界医師会 －

このほど米国で開催された世界医師会(WMA)シカゴ総会で、医の倫理の規範である「ジュネーブ宣言」の改訂版が採択された。患者と医師の関係や医師同士の関係など、1948年に宣言を採択して以来の変化を反映させた。

ジュネーブ宣言は、「ヒポクラテスの誓い」の現代版として、医の倫理の規範を記載したWMAの最も重要な宣言。48年に採択されて以降、数回修正を重ねてきたが、大きな改訂を行うのは今回が初めて。

日本医師会は10月18日の記者会見で、改訂版の仮訳を公表。それによると、今回新たに▽患者のオートノミーの尊重▽教師や同僚、学生間で、双方向に尊敬と敬意を払う一などの原則を追加。また、これまで「私の患者の健康を私の第一の関心事とする」としていたのを「私の患者の健康と安寧を私の第一の関心事とする」に改めた。对患者だけにとどまらず「私は、最高水準の医療を提供するために、私自身の健康、安寧および能力に専心する」との内容も盛り込まれた。

「ビッグデータ」の時代を踏まえた文章も追加され、「私は、患者の利益と医療の進歩のため私の医学的知識を共有する」とした。

今回の改訂について、日医は「2年間の改訂プロセスに続いて合意された内容で、全ての医師にとってグローバルな倫理規定になることが期待されている」としている。

### ●「医学教育の質の保証」宣言も採択

一方、「医学教育における質の保証に関するWMA宣言」がシカゴ宣言として採択された。世界的にみると医学部は増加傾向にあり、WMAが各国医師会に対し「医学部・医科大に教育プログラムの質の継続的見直しに関する質保証プログラムの開発を奨励すること」などを求めている。

このほかシカゴ総会では、ベリーズ医師会とパキスタン医師会の加盟申請が受理され、加盟する国・地域数は114に増えた。2018年から19年のWMA会長選挙では、イスラエル医師会長のレオニード・エイデルマン氏が選出された。（平成29年10月20日）

## ■レセソフト「ORCA」をクラウド化 － 日医ORCA管理機構 －

日本医師会ORCA管理機構は、日医標準レセプトソフト・クラウド版「ORCA」の提供を10月から本格的に開始した。2002年に公開し、約1万6,500ユーザーに親しまれている日医標準レセプトソフト「ORCA」をクラウド化した製品。高い安全性の下、電子カルテなどの医療情報関連のICTシステムと連動することや、地域医療連携・多職種連携への参画が容易にできるのが特徴。同機構は、医療機関のICT化や生産性向上を支える「土台」として、クラウド版を今後の主力製品としていく考え。

クラウド版は、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠した安全性を持つシステム。利用時の端末は、基本ソフトウェア(OS)を問わない。電子紹介状や電子処方箋などへの診療報酬上の評価も予

想される中、これらに対応していくこともできる。同機構は18年度診療報酬・介護報酬同時改定を視野に、介護報酬関連事務に対応したソフトを年内に提供開始する予定で、こうしたソフトもクラウド上で連携して使用できるようにする。従来の「ORCA」では、診療報酬改定などでプログラムの更新作業が必要だったが、クラウドサービスでは更新作業は不要だ。

またクラウドの特徴を生かし、医療機関がサーバーを持つ負担を減らして省スペース化に貢献。コスト削減効果も期待できる。災害時は患者のデータなどを失うことなく、災害現場で診療情報を見ながら診療を継続することができるため、同機構の石川広己会長（日医常任理事）は「医療機関の『危機管理を強化したい』というニーズにも応えることができる。危機管理の観点からも導入をお勧めしたい」と話す。

同機構は今後、医療機関への新規導入や従来の「ORCA」ユーザーの切り替えを促進することで、クラウド版の浸透を目指す。石川会長は「クラウド版を導入すれば、これから開業される先生方への支援にもなる」とアピール。さらに「新規でICT化を進める場合、クラウド版を導入すれば、費用はかなり安くなる。電子カルテと一緒にクラウド版を導入してもらいたい」と展望を語った。

クラウド版自体は無料だが、導入に伴う初期設定やデータ移行作業、操作方法の解説などには一定の費用が必要。導入後も、電子カルテなどにつながる場合には同機構への利用料が発生する。

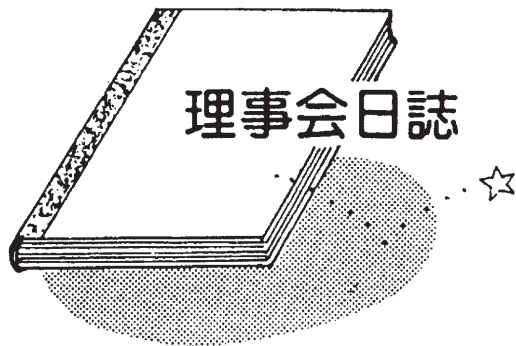
クラウド版のリリース記念キャンペーンとして、先着300医療機関に限り「VPNルーターの無料提供」「19年9月末までVPN利用料無料」を実施している。また、クラウド版との親和性を高めた経営支援システム、問診システムも後日提供される予定だ。（平成29年10月20日）

日医インターネットニュースは日本医師会ホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) > メンバーズ > 日医インターネットニュース

### メンバーズルームへのアクセス方法

- ◆ユーザーID：会員ID番号（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）
- ◆パスワード：生年月日の「西暦2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）



平成29年9月12日(火)第6回全理事協議会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

1. 10/27(金)・28(土)(福岡)九州医師会連合会「第367回常任委員会」、「第114回臨時委員総会」並びに「第1回各種協議会」の開催について

事前に事務局が照会した九医連及び県医師会役員の出欠状況について、会議毎に再確認が行われ、変更等があれば事務局に申し出ることが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①11/21(火)・22(水)(福岡)「九州ホスピタルショウ2017」後援名義使用のお願いについて

→明日の医療・介護・福祉のための基盤作りを促進することを目的に、医療機器、設備等の展示を中心に開催されるイベントで、名義後援を行うことが承認された。

3. 10/7(土)(日医)平成29年度日医総研セミナー「生命倫理について－終末期を迎えるにあたって－」開催のご案内について

日本医師会総合政策研究機構の研究員等が講師となり開催されるセミナーで、石川常任理事が出席することが承認された。

4. 11/25(土)(福岡)九州学校検診協議会第2回専門委員会及び九州各県医師会学校保健担当学会の開催について

心臓、腎臓、小児生活習慣病、運動器等の専門部門に分かれ開催する委員会で、本会から高村常任理事、高木純一先生、宮田純一先生、澤田浩武先生が出席すること、また担当学会に高村常任理事が出席することが承認された。

5. 九州学校検診協議会専門委員会運動器部門専門委員の推薦について

運動器部門の設置に伴う専門委員の推薦依頼で、高村常任理事を推薦することが承認された。

6. 宮崎県医師会医学会誌投稿規程の改定について

会員の要望により追加した英語論文への対応について、実際の運用に合わせ、再度、投稿規程を見直し、一部改正することが承認された。

##### (報告事項)

1. 9/7(木)(シーガイア)日本整形外科スポーツ医学会学術集会晩餐会について
2. 9/9(土)(宮観ホテル)宮大医学部附属病院救命救急センター開所5周年記念祝賀会について
3. 9/11(月)(県庁)県立病院事業評価委員会について
4. 9/7(木)(県医)健康教育委員会について
5. 9/6(水)(県医)保育事業養成講座について
6. 9/9(土)(宮観ホテル)保育支援事業スキルアップ研修会/全体顔合わせ会について
7. 9/7(木)(県庁)県地域医療対策協議会・県地域医療支援機構代表者会議について
8. 9/9(土)・10(日)(京都)日本認知症グループホーム大会について

9. 9/6(水)(日医)日医救急災害医療対策委員会について

10. 9/10(日)(東京)放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会について

11. 8/30(水)(宮崎労働局)労災診療指導委員会について

12. 9/5(火)(宮大医学部)宮大医学部医の倫理委員会について

13. 9/8(金)(県医)医学会誌編集委員会について

医師協同組合理事・運営委員合同協議会  
(報告事項)

1. 8/29(火)(県医)医協理事会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 自見はなこ後援会「ひまわり会」への入会について

本県における自見はなこ後援会への加入数が、九州で最も低いことから、河野委員長名の文書で、まずは県医師連盟役員に対し加入依頼を行うことが承認された。

(報告事項)

1. 9/6(水)(宮観ホテル)三師会懇談会について

平成29年9月19日(火)第16回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 後援・共催名義等使用許可について

①10/6(金)・7(土)(宮大医学部他)第17回日伊科学技術宮崎国際会議2017の後援名義使用許可について  
→「医学と地球のエコロジー」を市民フォーラムのテーマに開催する国際会議で、名義後援を行うことが承認された。

2. 大規模津波防災総合訓練における死体検案訓練への参加依頼について

県警察広域緊急援助隊刑事部隊を主体に実施される死体検案訓練で、隊員に対する指導依頼があり、宮崎県警察医会に人選をお願いすることが承認された

3. 読売新聞社第46回医療功労賞の推薦について

健康増進・疾病予防・治療など献身的に地域住民を支えてこられた医療従者に贈られる表彰で、1名を推薦することが承認された。

4. 9/28(木)(JA-AZM)九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の集团的個別指導等の実施に係る立会について

40医療機関を対象に行われる講演会形式の集团的個別指導で、小牧常任理事を立会人として派遣することが承認された。

5. 9/28(木)(宮崎市)九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導等の実施に係る立会について

1医療機関を対象に臨時に追加された個別指導で、立会人については小牧常任理事に一任することが承認された。

6. 業務委託について

①平成29年度救急医療施設医師研修事業の業務委託契約について

→救急医療を担当する医師の知識と技能向上を図ることを目的に、ICLS指導者養成ワークショップ及びACLS研修会等を開催する事業で、委託契約を締結することが承認された。

②平成29年度高齢者インフルエンザ定期予防接種に係る広域契約について

→県内の高齢者が当該市町村以外での予防接種が可能となるよう契約するもので、接種料金4,257円から各市町村の自



己負担額を除いた額，事務手数料予診票  
1件200円で，市町村と契約を締結する  
ことが承認された。

#### (報告事項)

1. 9/15(金)(日医)日医医療秘書認定試験委員会について
2. 9/13(水)(宮大医学部)地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会について
3. 9/14(木)(県医)広報委員会について
4. その他  
① 9/6(水)(日医)日医救急災害医療対策委員会について

平成29年9月26日(火)第17回常任理事協議会

#### 医師会関係

#### (議決事項)

1. 10/23(月)(県医)県医療事故調査支援団体連絡協議会と県医師会医療事故調査支援委員会の合同会議の開催について  
医療事故調査制度が施行された平成27年10月に支援団体連絡協議会及び支援委員会が設置され，就任した委員の2年の任期が満了することから，10月23日に新しい委員等による合同会議を開催することが承認された。
2. 医療安全に関するワークショップの開催について  
医療安全推進週間中の11月21日に，福岡県で開催するワークショップで，後日，沖縄と鹿児島で開催される上映会と合わせ，出席者については濱田副会長に一任することが承認された。また，その録画データを本県でも利用できるよう働きかけることとなった。
3. 本会外の役員等の推薦について

① 県障がい者虐待防止・権利擁護連絡会議  
における委員の推薦について

→障がい者の虐待防止と養護者に対する支援等を適切に行うことを目的に設置される会で，引き続き小牧常任理事を委員に推薦することが承認された。

4. 平成29年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について

健康増進，疾病予防，生活衛生，衛生教育等の諸事業における功績が顕著な方に贈られる表彰で，年齢及び地域性等を考慮し3名の先生を推薦することが承認された。

5. 10/3(火)(宮観ホテル)宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会について

役員の役割分担及び新任教授等の紹介を含む進行スケジュールの確認が行われた。

6. 11/14(火)(県医)県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会について

11月14日(火)に意見交換会を開催することが決定し，その後のスケジュール確認等が行われた。県に対する要望については，各郡市医師会のご意見を含め担当役員が要望を1項目1ページ以内に取りまとめることが承認された。

7. 第117回九州医師会連合会総会における「宣言・決議(案)」について

10月28日の九医連総会に提案される宣言・決議(案)で，役員に修正等の意見を照会後，10月10日の常任理事協議会で再協議することが承認された。

8. 会費減免申請について

高齢による1名の会費減免(県医師会のみ)が承認された。

9. 業務委託について

① 高次脳機能障がい講演会の業務委託契約について

→医療機関の診断技術の向上に資するこ



とを目的に、本会のテレビ会議システム  
を利用し講演会を開催する事業で、契約  
を締結することが承認された。

②宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症  
重症化予防連携強化事業の委託契約に  
ついて

→糖尿病及び糖尿病性腎症対策の重要性  
を訴えると共に、予防指針を周知するこ  
と等を目的に、講演会等を開催する事業  
で、契約を締結することが承認された。  
特に、各地域で事業を実施する場合、各  
郡市医師会とも充分連携することが確認  
された。

10. 10/12(木)(JA-AZM)九州厚生局及び宮崎県  
による社会保険医療担当者の個別指導等の  
実施に係る立会について

4 医療機関を対象に行われる個別指導  
で、佐々木(幸)常任理事を立会人として派  
遣することが承認された。

11. 10・11月の行事予定について

10月の追加行事について確認が行われた。

(報告事項)

1. 9/19(火)(県医)医療事故調査支援委員会常  
任委員会について
2. 9/20(水)(颯)土曜会(報道機関支局長の会)  
との意見交換会について
3. 9/26(火)(県庁)県准看護師試験問題調整委  
員会について
4. 9/23(土)(広島)全国医師会医療秘書学院連  
絡協議会定例総会・運営委員会について
5. 9/26(火)(宮大医学部)宮大医学部附属病院  
専門研修プログラム連絡協議会について
6. 9/23(土)・24(日)(日医)都道府県災害医療  
コーディネート研修について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 10/ 3(火)(宮観ホテル)県医師連盟常任執行  
委員会の開催について
2. 10/ 3(火)(宮観ホテル)県医師連盟執行委員  
会の開催について

(協議1及び2は一括協議を行った)

安倍首相の衆議院の解散表明に伴い、衆  
議院議員総選挙に向け緊急の会議を招集す  
る必要があることから、10月3日(火)18:20  
から常任執行委員会、18:45から執行委員  
会を開催し、政策協定及び推薦候補者等を  
協議することが承認された。

平成29年10月10日(火)第18回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 10/21(土)(北海道)平成29年度全国医師会勤  
務医部会連絡協議会の開催について

「地域社会をつなぐ明日の医療を考える  
とき一次世代を担う勤務医の未来創生のた  
めにー」をメインテーマに開催される連絡  
協議会で、岩村・米澤・嶋本理事の出席と  
日医勤務医委員会委員の立場から金丸常任  
理事が参加することが承認された。

2. ロコモ予防啓発TVCMについて

宮崎大学医学部整形外科が制作したCM  
「ロコモってなに！」を、ロコモティブシン  
ドローム予防啓発のために医療機関に配布  
したいという依頼で、協力することが承認  
された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①県生活習慣病検診管理指導協議会委員の  
推薦について

→市町村等が実施する健診等に対して、  
専門的な見地から適切な指導を行うこと

を目的に設置された協議会で、任期満了に伴う委員の推薦依頼があり、現行委員の意向を確認した上で推薦を行うことが承認された。

②県がん対策審議会委員の推薦について

→がん対策推進計画の策定をはじめ本県における重要事項を審議するために設置された審議会で、任期満了に伴う推薦依頼があり、引き続き河野会長を推薦することが承認された。

4. 10/17(火)(県医)各郡市医師会長協議会について

スケジュール及び提出議題等の最終確認が行われ、南那珂医師会から提案されている「在宅等で亡くなられた場合の対応」については、石川常任理事が回答することが承認された。

5. 10/26(木)(JA-AZM)九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導等の実施に係る立会について

4 医療機関を対象に行われる個別指導で、立元常任理事を立会人として派遣することが承認された。

6. 「国民医療を守るための国民運動」の展開について

「持続可能な社会保障制度の確立を求める国民の声を政府に届ける」ことを目的に行われる運動で、11月22日(水)(東京)の総決起大会へ参加すること及び宮崎県地域医療・福祉推進協議会の開催等を通じ、この運動に積極的に協力することが承認された。

7. 業務委託について

①宮崎県主治医研修の業務委託契約について

→適切な要介護認定に資すること等を目的に、主治医意見書の記載方法等の研修を行う事業で、契約を締結することが承認された。

認された。

②平成29年度防疫従事予定者等に対する季節性インフルエンザ予防接種実施に関する契約について

→広域の高齢者インフルエンザ定期予防接種単価と同額の「被接種者1人当たり4,257円」で契約を締結することが承認された。

8. 11/24(金)(県医)平成29年度宮崎県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会について

「予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか?～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～」を演題に行なわれる研修会で、会場及びテレビ会議システムの利用等を含め共催することが承認された。

9. 12/21(木)(県医)平成29年度宮崎県感染症危機管理研修会について

県内の医師及び看護職員、保健所の感染症担当者等を対象に、「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」関連をテーマに開催される研修会で、テレビ会議システムの利用等を含め共催することが承認された。

(報告事項)

1. 9月末日現在の会員数について

2. 9/13(水)・14(木)(東京)アジア大洋州医師会連合(CMAAO)東京総会について

3. 9/17(日)(シーガイア)九州山口薬学大会本会議について

4. 9/24(日)(熊本)熊本県医師会新会館内覧会・落成記念祝賀会について

5. 9/26(火)(宮観ホテル)宮大医学部5年生未来の医療を語り合う全員交流会について

6. 10/7(土)(県医)県警察医会総会・特別講演会について

7. 9/29(金)(日医)日医医療情報システム協議会運営委員会について
  8. 9/28(木)(JA-AZM)社会保険医療担当者の集団的個別指導について
  9. 9/21(木)(日医)日医医療IT委員会について
  10. 9/22(金)(県医)広報委員会について
  11. 9/29(金)(日医)大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会について
  12. 10/6(金)(県医)医療現場のワークライフバランスセミナーについて
  13. 10/10(火)(県医)治験審査委員会について
  14. 9/28(木)(県医)県訪問看護ステーション連絡協議会役員会について
  15. 10/5(木)(県庁)県医療計画策定委員会について
  16. 10/2(月)(県医)県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会について
  17. 10/6(金)(日医)日医勤務医委員会について
  18. 9/28(木)(日医)産業保健活動推進全国会議について
  19. 9/28(木)(JA-AZM)社会保険医療担当者の個別指導について
  20. 10/7(土)(日医)日医総研セミナー「生命倫理について－終末期を迎えるにあたって－」について
  21. その他
    - ①10/6(金)(県医)公益法人に対する県の立入検査について
- 医師連盟関係  
(議決事項)
1. 11/21(火)(東京)参議院議員自見はなこ「次世代の医療政策を考える会」について  
塩崎恭久前厚生労働大臣を講師に招き開催される会で、協力することが承認された。
- (報告事項)
1. 第48回衆議院議員総選挙への対応について
  2. 10/3(火)(宮観ホテル)県医連常任執行委員会について
  3. 10/3(火)(宮観ホテル)県医連執行委員会について

.....

あなたできますか？(解答)

|   |   |   |   |      |   |   |   |   |      |
|---|---|---|---|------|---|---|---|---|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5    | 6 | 7 | 8 | 9 | 10   |
| c | a | d | d | a, c | a | c | b | c | a, c |

# 県 医 の 動 き

(10月)

|    |                                                                                                                               |    |                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2  | 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会<br>(金丸常任理事)                                                                                               | 20 | (奈良)全国医師国保組合連合会代表者会<br>(秦理事長)<br>(奈良)全国医師国保組合連合会全体協議会<br>(秦理事長他)                                                                                                                                                                                      |
| 3  | 県医連常任執行委員会(河野委員長他)<br>県医連執行委員会(河野委員長他)<br>宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会(会長他)                                                        |    | (北海道)全国医師会勤務医部会連絡協議会<br>(金丸常任理事他)<br>(東京)日本産婦人科医会地域代表者会<br>(濱田副会長)<br>県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会(池井常任理事)<br>県認知症高齢者グループホーム連絡協議会<br>設立15周年記念講演会<br>産業医研修会(実地)(佐々木常任理事)<br>(福岡)九州各県内科医会連絡協議会及び九州各県内科審査委員懇話会等<br>(小牧常任理事)<br>(福岡)九州医師協同組合連合会通常総会<br>(富田理事長他) |
| 4  | (日医)日医社保指導者講習会                                                                                                                | 21 |                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 5  | (日医)日医社保指導者講習会<br>(日医)日医公衆衛生委員会(吉田常任理事)<br>県医療計画策定委員会(富田副会長他)<br>(古川選挙事務所)古川禎久選挙事務所への訪問(会長)                                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 6  | (日医)日医勤務医委員会(金丸常任理事)<br>医療現場のワークライフバランスセミナー<br>(会長他)<br>(江藤選挙事務所)江藤拓選挙事務所への訪問(会長他)                                            | 22 | (衆議院議員総選挙投票日)<br>(福岡)九州医師協同組合連合会通常総会<br>(富田理事長他)<br>(東京)日本産婦人科医会学術集会<br>(濱田副会長)<br>宮崎から医師をめざそう！フォーラム<br>(金丸常任理事他)                                                                                                                                     |
| 7  | (日医)日医総研セミナー「生命倫理についてー終末期を迎えるにあたってー」<br>(石川常任理事)<br>武井俊輔選挙事務所への訪問(会長)<br>県警察医会総会・特別講演会(会長他)<br>(大阪)日本臨床内科医学会・理事会・代議員会(小牧常任理事) | 23 | 県ロコモティブシンドローム対策協議会<br>(佐藤理事他)<br>広報委員会(荒木常任理事他)<br>県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医療事故調査支援委員合同会議(会長他)                                                                                                                                                              |
| 8  | (大阪)日本臨床内科医学会・理事会・代議員会(小牧常任理事)<br>(大阪)日本臨床内科医学会・理事会・代議員会(小牧常任理事)                                                              | 24 | 県医療費適正化計画策定検討委員会<br>(池井常任理事)<br>医協理事会(富田理事長他)<br>第19回常任理事協議会(会長他)                                                                                                                                                                                     |
| 10 | (衆議院議員総選挙公示日)<br>治験審査委員会(富田副会長他)<br>第18回常任理事協議会(会長他)                                                                          | 25 | 労災診療指導委員会(川野理事他)                                                                                                                                                                                                                                      |
| 11 | 支払基金幹事会(会長)<br>健康スポーツ医学委員会(濱田副会長他)                                                                                            | 26 | 社会保険医療担当者の個別指導<br>(立元常任理事)                                                                                                                                                                                                                            |
| 12 | 社会保険医療担当者の個別指導<br>(佐々木常任理事)<br>県認知症高齢者グループホーム連絡協議会<br>理事会(金丸常任理事)<br>県産婦人科医会常任理事会(濱田副会長他)<br>県産婦人科医会献金委員会(濱田副会長)              | 27 | (福岡)九医連常任委員会(会長)<br>(福岡)九医連臨時委員総会(会長他)<br>九州地方社会保険医療協議会宮崎部会<br>(小牧常任理事)<br>県内科医会学術委員会(小牧常任理事)                                                                                                                                                         |
| 13 | 羽生田参議院議員との意見交換会(会長他)                                                                                                          | 28 | (福岡)九医連第1回各種協議会<br>(福岡)九医連各種協議会報告会<br>(福岡)九州医師会総会・医学会(会長他)<br>(シーガイア)病院部会・医療法人部会合同研修会                                                                                                                                                                 |
| 15 | 県小児科医会秋季学術講演会<br>(高村常任理事他)                                                                                                    | 29 | (福岡)九医学分科会・記念行事                                                                                                                                                                                                                                       |
| 16 | 専門医共通講習会「医療倫理・感染対策」(TV会議)(会長他)                                                                                                | 30 | 県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針に係る説明会(TV会議)<br>(金丸常任理事)<br>勤務医部会理事会(富田副会長他)<br>医師国保組合理事会(秦理事長他)                                                                                                                                                                |
| 17 | 県福祉保健部長への要望(会長)<br>第7回全理事協議会(会長他)<br>医協理事・運営委員合同協議会(会長他)<br>各都市医師会長協議会(会長他)                                                   | 31 | 県MC協議会と県医療搬送事業協会との意見交換会(富田副会長)                                                                                                                                                                                                                        |
| 18 | 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会(日医TV会議)(高村常任理事)<br>医協打合せ会(立元副理事長)<br>宮崎市郡医師会10月例会並びにしのめ医学会特別講演会(会長)<br>広報委員会(富田副会長他)                   |    |                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 19 | 県障害者施策推進協議会(会長)                                                                                                               |    |                                                                                                                                                                                                                                                       |

医療勤務環境改善支援センターを



## ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

平成29年10月16日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク(求人・求職等の情報提供)を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のと通りの情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

### 1. 求職者登録数 4人

#### 1) 男性医師求職登録数 4人 (人)

| 希望診療科目 | 求 職 数 | 常 勤 | 非 常 勤 |
|--------|-------|-----|-------|
| 内 科    | 2     | 0   | 2     |
| 老 健    | 2     | 1   | 1     |

#### 2) 女性医師求職登録数 0人 (人)

| 希望診療科目 | 求 職 数 | 常 勤 | 非 常 勤 |
|--------|-------|-----|-------|
|        | 0     | 0   | 0     |

### 2. 斡旋成立件数 59人 (人)

|             | 男性医師 | 女性医師 | 合 計 |
|-------------|------|------|-----|
| 平 成 2 9 年 度 | 3    | 1    | 4   |
| 平成 16年度から累計 | 43   | 16   | 59  |

### 3. 求人登録 94件 332人 (人)

| 募集診療科目     | 求人数 | 常 勤 | 非常勤 |
|------------|-----|-----|-----|
| 内 科        | 115 | 87  | 28  |
| 外 科        | 31  | 26  | 5   |
| 整 形 外 科    | 25  | 22  | 3   |
| 精 神 科      | 18  | 16  | 2   |
| 循 環 器 科    | 5   | 4   | 1   |
| 脳 神 経 外 科  | 12  | 9   | 3   |
| 消 化 器 内 科  | 12  | 9   | 3   |
| 麻 酔 科      | 10  | 8   | 2   |
| 眼 科        | 6   | 5   | 1   |
| 放 射 線 科    | 10  | 9   | 1   |
| 小 児 科      | 1   | 0   | 1   |
| 呼 吸 器 内 科  | 11  | 10  | 1   |
| リハビリテーション科 | 5   | 4   | 1   |
| 総合診療科・内科   | 7   | 6   | 1   |
| 神 経 内 科    | 7   | 6   | 1   |
| 救 命 救 急 科  | 7   | 7   | 0   |
| 健 診        | 3   | 1   | 2   |
| 産 婦 人 科    | 1   | 1   | 0   |
| 泌 尿 器 科    | 1   | 0   | 1   |
| 検 診        | 4   | 2   | 2   |
| 皮 膚 科      | 3   | 2   | 1   |
| 人 工 透 析    | 4   | 4   | 0   |
| 在 宅 担 当 医  | 1   | 1   | 0   |
| そ の 他      | 33  | 28  | 5   |
| 合 計        | 332 | 267 | 65  |

## 求 人 登 録 者(公開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

| 登録番号   | 施 設 名                      | 所在地   | 募集診療科                               | 求人数 | 勤務形態   |
|--------|----------------------------|-------|-------------------------------------|-----|--------|
| 160011 | 赤十字センター                    | 宮 崎 市 | 検診                                  | 3   | 常勤・非常勤 |
| 160013 | (医)三晴会 金丸脳神経外科病院           | 宮 崎 市 | 脳外, 整, 放, 麻, 内                      | 10  | 常勤・非常勤 |
| 160017 | (医)プレストピア プレストピア宮崎病院       | 宮 崎 市 | 乳外, 放, 内, 麻                         | 3   | 常勤     |
| 160020 | (財)弘潤会 野崎病院                | 宮 崎 市 | 精, 内                                | 2   | 常勤     |
| 160031 | (社医)同心会 古賀総合病院             | 宮 崎 市 | 呼内, 神内, 眼, 総診, 呼外,<br>病理, 乳外, 整外, 麻 | 11  | 常勤     |
| 160033 | (医)如月会 若草病院                | 宮 崎 市 | 精                                   | 2   | 常勤     |
| 170046 | (医)社団善仁会 市民の森病院            | 宮 崎 市 | 消内, 内分泌内, 呼内, リウ,<br>神内, 健診         | 6   | 常勤・非常勤 |
| 170048 | (医)慶明会 けいめい記念病院            | 国 富 町 | 内, 放, 在宅                            | 3   | 常勤     |
| 180082 | 国立病院機構宮崎東病院                | 宮 崎 市 | 内, 神内, 整, 消内                        | 5   | 常勤     |
| 190087 | 宮崎市郡医師会病院                  | 宮 崎 市 | 内(緩和), 消内, 呼内, 総診                   | 8   | 常勤     |
| 190094 | (医)耕和会 迫田病院                | 宮 崎 市 | 総内, 内視鏡                             | 6   | 常勤・非常勤 |
| 190095 | (医)慶明会 宮崎中央眼科病院            | 宮 崎 市 | 眼                                   | 1   | 常勤     |
| 200104 | (医)社団善仁会 宮崎善仁会病院           | 宮 崎 市 | 内, 外, 救急, 呼外, 婦人, 整,<br>麻           | 7   | 常勤     |
| 200105 | (医)誠友会 南部病院                | 宮 崎 市 | 内, 外, 放                             | 3   | 常勤     |
| 210110 | (医)幸秀会 大江整形外科病院            | 宮 崎 市 | 整                                   | 1   | 常勤     |
| 210118 | 慈英病院                       | 宮 崎 市 | 内, 整, リハ                            | 7   | 常勤・非常勤 |
| 230128 | (医)真愛会 高宮病院                | 宮 崎 市 | 内, 精                                | 2   | 常勤     |
| 230132 | (医)康友会 青島クリニック             | 宮 崎 市 | 内                                   | 1   | 常勤     |
| 230134 | (医)慈光会 宮崎若久病院              | 宮 崎 市 | 精                                   | 1   | 常勤     |
| 230139 | 介護老人保健施設サンフローラみやざき         | 国 富 町 | 内, 外                                | 2   | 常勤     |
| 230143 | (医)社団孝尋会 上田脳神経外科           | 宮 崎 市 | 脳外, 内                               | 2   | 常勤     |
| 230144 | 宮崎生協病院                     | 宮 崎 市 | 総内, 呼内, 消内, 健診                      | 8   | 常勤・非常勤 |
| 230146 | (財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 | 宮 崎 市 | 内, 神内, 外, 整, 脳外, リハ,<br>麻, 救急, 緩和   | 10  | 常勤     |
| 230148 | (医)コムロ美容外科                 | 宮 崎 市 | 美外, 形成外, 外, 麻                       | 8   | 常勤・非常勤 |
| 230161 | (医)健心会 滝口内科医院              | 宮 崎 市 | 内                                   | 2   | 常勤・非常勤 |
| 230164 | 宮崎県保健所                     | 宮 崎 市 | 公衆衛生                                | 3   | 常勤     |
| 230165 | 野崎病院健診センター                 | 宮 崎 市 | 健診                                  | 1   | 非常勤    |
| 230171 | (医)いなほ会 日高医院               | 宮 崎 市 | 内                                   | 1   | 非常勤    |
| 230175 | 社会福祉法人 キャンパスの会             | 宮 崎 市 | 内, 小, 整                             | 1   | 常勤     |
| 230177 | (医)社団尚成会 近間病院              | 宮 崎 市 | 内, 消内, 消外, 放(いずれか)                  | 1   | 常勤・非常勤 |
| 230178 | 介護老人保健施設 むつみ苑              | 宮 崎 市 | 内                                   | 1   | 常勤     |
| 230180 | (一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院     | 宮 崎 市 | 内, 糖内, 呼内, 血内                       | 4   | 常勤     |
| 160008 | (医)正立会 黒松病院                | 都 城 市 | 泌                                   | 1   | 非常勤    |
| 160010 | (特医)敬和会 戸嶋病院               | 都 城 市 | 内, 消内, 整, 神内                        | 7   | 常勤・非常勤 |
| 160018 | (医)宏仁会 メディカルシティ東部病院        | 都 城 市 | 内, 救急, 放, 脳外, 外, 眼,<br>透内, 皮        | 8   | 常勤     |
| 170057 | (医)清陵会 隅病院                 | 都 城 市 | 内, 外, 整                             | 3   | 常勤     |
| 180064 | 国立病院機構都城医療センター             | 都 城 市 | 内, 呼内, 総診                           | 4   | 常勤     |
| 180081 | (医)恵心会 永田病院                | 都 城 市 | 精                                   | 1   | 常勤     |
| 190092 | 都城市郡医師会病院                  | 都 城 市 | 内, 呼内                               | 6   | 常勤     |
| 210114 | 藤元病院                       | 都 城 市 | 精, 内                                | 3   | 常勤     |
| 230127 | (医)倫生会 三州病院                | 都 城 市 | 外, 内, 整                             | 7   | 常勤・非常勤 |
| 230133 | 介護老人保健施設すこやか苑              | 都 城 市 | 不問                                  | 1   | 常勤     |

| 登録番号   | 施設名                    | 所在地   | 募集診療科                            | 求人数 | 勤務形態   |
|--------|------------------------|-------|----------------------------------|-----|--------|
| 230137 | 医) 宏仁会 海老原内科           | 都 城 市 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230142 | 医) 魁成会 宮永病院            | 都 城 市 | 内, リハ                            | 2   | 常勤     |
| 230153 | 都城健康サービスセンター           | 都 城 市 | 内                                | 1   | 非常勤    |
| 230157 | 医) 一誠会 都城新生病院          | 都 城 市 | 精, 内                             | 4   | 常勤・非常勤 |
| 230162 | 藤元総合病院                 | 都 城 市 | 内, 透, 循内, 救急, 放, 病理,<br>呼内, 精    | 16  | 常勤     |
| 230172 | 医) 静雄会 藤元上町病院          | 都 城 市 | 内                                | 4   | 常勤・非常勤 |
| 230176 | 一社) 藤元メディカルシステムグリーンホーム | 三 股 町 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230179 | 医) 与州会 柳田クリニック         | 都 城 市 | 外                                | 1   | 非常勤    |
| 230181 | 介護老人保健施設 はまゆう          | 三 股 町 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230183 | 医) 恵心会 坂元医院            | 都 城 市 | 消内, 老人内                          | 2   | 非常勤    |
| 160012 | 医) 伸和会 共立病院            | 延 岡 市 | 外, 整, 放, 内                       | 6   | 常勤     |
| 160021 | 医) 建悠会 吉田病院            | 延 岡 市 | 精                                | 3   | 常勤・非常勤 |
| 160034 | 特医) 健寿会 黒木病院           | 延 岡 市 | 外, 内, 緩和                         | 6   | 常勤・非常勤 |
| 190086 | 早田病院                   | 延 岡 市 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 200100 | 医) 育生会 井上病院            | 延 岡 市 | 産婦, 内                            | 2   | 常勤     |
| 200102 | 延岡市医師会病院               | 延 岡 市 | 消内, 消外, 内                        | 5   | 常勤     |
| 210109 | 延岡市夜間急病センター            | 延 岡 市 | 内, 小                             | 2   | 非常勤    |
| 230151 | 介護老人保健施設エクセルライフ        | 延 岡 市 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230156 | 医) 中心会 野村病院            | 延 岡 市 | 内, 外                             | 2   | 常勤     |
| 230163 | 堺胃腸科内科クリニック            | 延 岡 市 | 内                                | 1   | 非常勤    |
| 160039 | 医) 誠和会 和田病院            | 日 向 市 | 外, 内, 整, 神内                      | 6   | 常勤     |
| 210111 | 宮崎県済生会 日向病院            | 門 川 町 | 内                                | 3   | 常勤     |
| 230147 | 美郷町国民健康保険西郷病院          | 美 郷 町 | 内, 整                             | 2   | 常勤     |
| 230152 | 美郷町国民健康保険南郷診療所         | 美 郷 町 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230160 | 日向市立東郷病院               | 日 向 市 | 内, 整                             | 2   | 常勤     |
| 160006 | 都農町国保病院                | 都 農 町 | 内, 放, 外                          | 3   | 常勤     |
| 160023 | 医) 宏仁会 海老原総合病院         | 高 鍋 町 | 内, 腎内, 麻, 総診, 外, 整,<br>脳外, 眼, 健診 | 13  | 常勤・非常勤 |
| 230170 | 介護老人保健施設なでしこ園          | 高 鍋 町 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 160024 | 医) 隆徳会 鶴田病院            | 西 都 市 | 内, 外                             | 2   | 常勤     |
| 150002 | 医) 慶明会 おび中央病院          | 日 南 市 | 内, 外, 整                          | 4   | 常勤・非常勤 |
| 150003 | 医) 同仁会 谷口病院            | 日 南 市 | 内                                | 1   | 非常勤    |
| 160022 | 医) 愛鍼会 山元病院            | 日 南 市 | 内                                | 2   | 常勤     |
| 160037 | 医) 十善会 県南病院            | 串 間 市 | 精, 内(いずれか)                       | 1   | 常勤     |
| 170047 | 日南市立中部病院               | 日 南 市 | 内, 外, 整, リハ, 在宅                  | 5   | 常勤     |
| 180071 | 串間市民病院                 | 串 間 市 | 内, 外                             | 2   | 常勤     |
| 230138 | 小玉共立外科                 | 日 南 市 | 不問                               | 2   | 常勤・非常勤 |
| 230149 | 介護老人保健施設おびの里           | 日 南 市 | 内                                | 2   | 常勤・非常勤 |
| 230166 | 医) 秀英会 英医院             | 串 間 市 | 内                                | 1   | 常勤     |
| 230168 | 医) 月陽会 きよひで内科クリニック     | 日 南 市 | 内                                | 7   | 常勤・非常勤 |
| 230182 | 串間市市木診療所               | 串 間 市 | 総診, 内(いずれか)                      | 1   | 常勤     |
| 160019 | 医) 相愛会 桑原記念病院          | 小 林 市 | 内, 皮                             | 4   | 常勤・非常勤 |
| 170043 | 医) 和芳会 小林中央眼科          | 小 林 市 | 眼                                | 2   | 常勤・非常勤 |
| 180067 | 小林市立病院                 | 小 林 市 | 救急, 総診, 放                        | 5   | 常勤     |
| 180076 | 医) 友愛会 園田病院            | 小 林 市 | 外, 循内, 整, 脳外                     | 9   | 常勤・非常勤 |
| 190090 | 特医) 浩然会 内村病院           | 小 林 市 | 精, 内                             | 3   | 常勤     |
| 190091 | 医) 友愛会 野尻中央病院          | 小 林 市 | 整, 内                             | 4   | 常勤・非常勤 |
| 230155 | 医) 三和会 池田病院            | 小 林 市 | 脳外, 内, 放, 外, リハ                  | 6   | 常勤・非常勤 |
| 230167 | 介護老人保健施設さわやかセンター       | 小 林 市 | 内                                | 1   | 非常勤    |
| 230169 | 医) 連理会 和田クリニック         | 小 林 市 | 内                                | 2   | 常勤     |
| 170049 | 五ヶ瀬町国民健康保険病院           | 五ヶ瀬町  | 内, 外                             | 2   | 常勤     |
| 180070 | 高千穂町国保病院               | 高千穂町  | 内, 透                             | 3   | 常勤     |
| 190088 | 日之影町国保病院               | 日之影町  | 内, 整                             | 1   | 常勤     |

## 病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成29年10月16日現在

|                 |                                                                                                                                                        |                             |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 譲渡物件         | ①宮崎市阿波岐ヶ原町前田 2633番，2634番<br>土地のみ：2,022.17㎡(612.77坪)                                                                                                    | 所有者：児湯医師会員<br>(医)松雲会 林クリニック |
|                 | ②西都市中央町2丁目6番地<br>土地：2,280.83㎡(691.16坪)<br>建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建<br>1階 674.74㎡<br>2階 547.79㎡<br>3階 177.95㎡<br>1,400.48㎡(424.38坪)<br>※別途駐車場あり(20台)          | 所有者：西都市西児湯医師会員<br>図師医院跡     |
| 2. 譲渡又は<br>賃貸物件 | ①小林市南西方49番地1<br>土地：1,991.34㎡(603.43坪)<br>建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建<br>1階 471.41㎡<br>2階 638.35㎡<br>1,109.76㎡(336.29坪)<br>※駐車場あり(30台)                           | 所有者：(医)社団 産婦人科<br>生駒クリニック跡  |
|                 | ②日向市鶴町2丁目9番15号<br>土地：792㎡(240坪)<br>建物：RC造 鉄骨造<br>1階 237.49㎡<br>2階 338.25㎡<br>3階 338.25㎡<br>913.99㎡(276.96坪)<br>※別途駐車場あり(10台)                           | 所有者：日向市東臼杵郡医師会員<br>三ヶ尻整形外科跡 |
| 3. 賃貸物件         | ①延岡市無鹿町1丁目710<br>土地：1,654.58㎡(501.38坪)<br>建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建<br>1階 145.76㎡<br>2階 338.70㎡<br>3階 330.69㎡<br>4階 14.25㎡<br>829.40㎡(251.33坪)<br>※駐車場あり(50台) | 所有者：(医)社団 隆豊会<br>江崎医院跡      |

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し，求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は，月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は，所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は，「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先 **ドクターバンク無料職業紹介所**

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)  
TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179  
E-mail: isikyoku@miyazaki.med.or.jp

## 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

### 宮崎県医師会広報委員会

E-Mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、

裏面の用紙をご利用ください。



宮崎県医師会広報委員会 行 FAX: 0985-27-6550

き  
り  
と  
り  
せ  
ん

お 名 前 :

ご 所 属 :

T E L :

F A X :

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成29年10月24日

| 11 |   |                                                                                                                                      | 月  |   |                                                                                                               |
|----|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 水 | 13:00 (日医)日医設立記念医学大会<br>15:30 県健康づくり推進協議会                                                                                            | 15 | 水 | 14:00 (日医)日医救急災害医療対策委員会<br>15:00 県医療計画策定委員会<br>18:30 医協会計監査                                                   |
| 2  | 木 | 19:00 介護保険委員会<br>19:00 日医社保指導者講習会復講(TV会議)                                                                                            |    |   |                                                                                                               |
| 3  | 金 | (文化の日)<br>8:30 県医親善ゴルフ大会<br>8:45 大規模津波防災総合訓練                                                                                         | 16 | 木 | 13:00 社会保険医療担当者の個別指導<br>13:30 県高齢者サービス総合調整推進会議<br>14:00 労災診療費算定実務研修会<br>19:00 広報委員会<br>19:00 自殺対策うつ病研修会(TV会議) |
| 4  | 土 | 16:00 全国医師協同組合通常総会<br>県整形外科医会研修会                                                                                                     | 17 | 金 | 19:00 県外科医会秋期講演会                                                                                              |
| 5  | 日 | 14:00 おくすりについての市民公開講座                                                                                                                | 18 | 土 | 日本産婦人科医会九州ブロック協議会<br>10:00 全国学校保健・学校医大会<br>14:30 産業医研修会(TV会議)                                                 |
| 6  | 月 | 18:30 県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会(三者協議会)                                                                                                  | 19 | 日 | 日本産婦人科医会九州ブロック協議会<br>13:30 世界糖尿病デー市民公開講座                                                                      |
| 7  | 火 | 18:00 治験審査委員会<br>19:00 第20回常任理事協議会<br>20:00 母体保護法指定医師審査委員会                                                                           | 20 | 月 |                                                                                                               |
| 8  | 水 | 14:00 宮大医学部医の倫理委員会<br>15:00 (日医)日医医療秘書認定試験委員会<br>15:00 市町村との妊婦健康診査等に関する協議<br>16:00 支払基金幹事会<br>18:30 県がん対策審議会<br>19:00 県糖尿病対策推進会議小幹事会 | 21 | 火 | 18:20 医協打合せ会<br>19:00 第21回常任理事協議会<br>19:00 県周産期医療協議会                                                          |
| 9  | 木 | 13:00 社会保険医療担当者の個別指導<br>13:30 みやざき愛の献血運動推進県民大会<br>19:00 県認知症疾患医療センター合同会議<br>19:30 県産婦人科医会常任理事会                                       | 22 | 水 | 14:00 国民医療を守るための総決起大会                                                                                         |
| 10 | 金 | 15:00 (日医)日医予防接種・感染症危機管理対策委員会<br>18:30 宮崎銀行との懇談会                                                                                     | 23 | 木 | (勤労感謝の日)                                                                                                      |
| 11 | 土 | 8:00 県産婦人科医会ALSOプロバイダーコースin宮崎<br>10:00 九州理学療法士・作業療法士合同学会2017in宮崎開会式                                                                  | 24 | 金 | 19:00 広報委員会<br>19:00 県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会(TV会議)                                                              |
| 12 | 日 | 8:00 県産婦人科医会ALSOプロバイダーコースin宮崎                                                                                                        | 25 | 土 | 9:00 ICLS指導者養成ワークショップ<br>15:00 九州学校検診協議会専門委員会<br>17:00 九州各県医師会学校保健担当理事者会<br>18:00 九医連学校医会評議員会                 |
| 13 | 月 | 19:00 医療安全対策セミナー(TV会議)<br>19:00 県内科医会会誌編集委員会                                                                                         | 26 | 日 | 8:30 ACLS研修会                                                                                                  |
| 14 | 火 | 14:00 県訪問看護推進協議会<br>18:30 第8回全理事協議会<br>終了後 医協理事・運営委員合同協議会<br>19:20 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会                                            | 27 | 月 | 19:00 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)(TV会議)                                                                    |
|    |   |                                                                                                                                      | 28 | 火 | 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会<br>18:15 医協理事会<br>19:00 第22回常任理事協議会                                                   |
|    |   |                                                                                                                                      | 29 | 水 | 15:00 労災診療指導委員会<br>15:00 (日医)日医公衆衛生委員会                                                                        |
|    |   |                                                                                                                                      | 30 | 木 | 15:00 (日医)日医医療IT委員会<br>19:00 認知症サポート医フォローアップ研修会(TV会議)                                                         |

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成29年10月24日

| 12 |   | 月                             |                                                                             |                            |
|----|---|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 1  | 金 | 13 : 30<br>19 : 00            | 宮大経営協議会・学長選考会議<br>県医監事監査                                                    | ↑<br>国<br>保<br>審<br>査      |
| 2  | 土 | 13 : 00<br>14 : 00<br>15 : 00 | (日医)家族計画・母体保護法指導者講習会<br>在宅医療研修会企画委員会<br>生活習慣病検診従事者研修(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)(TV会議) |                            |
| 3  | 日 |                               |                                                                             |                            |
| 4  | 月 | 15 : 00                       | (日医)日医医療秘書認定試験委員会                                                           | ↓                          |
| 5  | 火 | 18 : 00<br>19 : 00            | 治験審査委員会<br>第23回常任理事協議会                                                      |                            |
| 6  | 水 |                               |                                                                             |                            |
| 7  | 木 | 13 : 30                       | (日医)都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会                                                    | ↑<br>社<br>保<br>審<br>査<br>↓ |
| 8  | 金 |                               |                                                                             |                            |
| 9  | 土 | 14 : 00<br>18 : 00            | かかりつけ医認知症対応力向上研修会(TV会議)<br>県産婦人科医会全理事会                                      |                            |
| 10 | 日 |                               |                                                                             | ↓                          |
| 11 | 月 | 19 : 00                       | 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)(TV会議)                                        |                            |
| 12 | 火 | 19 : 00                       | 第24回常任理事協議会                                                                 |                            |
| 13 | 水 | 16 : 00                       | 支払基金幹事会                                                                     | ↑                          |
| 14 | 木 |                               |                                                                             |                            |
| 15 | 金 | 14 : 30<br>18 : 30<br>19 : 00 | (日医)日医救急災害医療対策委員会<br>指導医のための教育ワークショップ打合せ会<br>広報委員会                          |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↓                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             | ↑                          |
|    |   |                               |                                                                             |                            |
|    |   |                               |                                                                             |                            |

# 医 学 会 ・ 講 演 会

## 日 本 医 師 会 生 涯 教 育 講 座 認 定 学 会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会（胃・大腸・肺・乳）

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

| 名称・日時・場所                                                                                                   | 演 題                                                             | CC<br>(単位)<br>がん検診             | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>延岡医学会(第17回宮崎県北耳鼻咽喉科臨床会)</b><br>11月2日(木)<br>19:00～20:40<br>ホテルメリージュ 延岡                                   | <b>当院における内視鏡下鼻副鼻腔手術症例の検討</b><br>宮崎県立延岡病院耳鼻咽喉科 直野 秀和             | 28<br>(0.5)                    | ◇主催<br>宮崎県北耳鼻咽喉科臨床会<br>◇共催<br>延岡医学会<br>日本耳鼻咽喉科学会宮崎県支部会<br>大正富山医薬品(株)<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300 |
|                                                                                                            | <b>喘息・COPD治療の進歩</b><br>鹿児島大学医歯学総合研究科<br>呼吸器内科学分野教授 井上 博雅        | 45<br>(0.5)<br><br>46<br>(0.5) |                                                                                                          |
| <b>平成29年度日本医師会社保指導者講習会復講(TV会議)</b><br>11月2日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会議場：都城，岡，日向，児湯，西都，南那珂，西諸，西臼杵)(予定) | <b>脳血管障害診療のエッセンス</b><br>潤和会記念病院脳神経外科 呉屋 朝和<br>潤和会記念病院リハビリテーション科 | 11<br>(0.5)                    | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                                                                          |
|                                                                                                            | 河野 寛一                                                           | 73<br>(1.0)                    |                                                                                                          |
|                                                                                                            | 潤和会記念病院神経内科 中尾 紘一                                               | 78<br>(0.5)                    |                                                                                                          |
| <b>宮崎木曜会年末学術講演会</b><br>11月2日(木)<br>19:15～20:15<br>宮崎観光ホテル                                                  | <b>慢性胃炎と胃癌</b><br>佐賀県医療センター好生館消化器内科部長<br>緒方 伸一                  | 1<br>(1.0)<br><br>胃            | ◇主催<br>宮崎木曜会<br>◇共催<br>※武田薬品工業(株)<br>☎0985-24-6763                                                       |

| 名称・日時・場所                                                                                                | 演 題                                                                                   | CC<br>(単位)<br>がん検診        | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>宮崎県整形外科医<br/>会研修会</b><br>11月4日(土)<br>17:00～18:00<br>県医師会館                                            | <b>法医学と医療倫理</b><br>宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野教授<br>湯川 修弘                                      | 2<br>(1.0)                | ◇主催<br>※宮崎県整形外科医会<br>☎0985-22-5118                                                      |
| <b>平成29年度日本東<br/>洋医学会九州支部<br/>宮崎県部会</b><br>11月5日(日)<br>10:30～14:00<br>宮崎大学医学部<br>総合教育研究棟<br>参加費: 3,000円 | <b>西洋医学の立場から</b><br>宮崎大学医学部附属病院麻酔科病院講師<br>山賀 昌治                                       | 60<br>(0.5)               | ◇主催<br>※日本東洋医学会九州支部宮崎県部会<br>☎0985-85-0988<br>◇共催<br>宮崎県医師会東洋医会<br>(株)ツムラ                |
|                                                                                                         | <b>带状疱疹後神経痛に対する漢方治療</b><br>平田ペインクリニック院長<br>平田 道彦                                      | 83<br>(1.0)               |                                                                                         |
|                                                                                                         | <b>症例検討会</b><br>宮崎生協病院<br>中島 徹<br>他                                                   | 83<br>(1.0)               |                                                                                         |
| <b>“皮膚の日”講演会</b><br>11月5日(日)<br>14:00～15:30<br>宮日会館                                                     | <b>いろいろな抗酸菌によるいろいろな病気<br/>           —結核、非結核性抗酸菌症からハンセン病(癩病)まで—</b><br>青木皮膚科<br>出盛 允啓 | 9<br>(1.0)<br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>宮崎県皮膚科医会<br>◇共催<br>日本臨床皮膚科医会<br>◇後援<br>宮崎県医師会<br>(連絡先)<br>青木皮膚科<br>☎0985-23-2011 |



| 名称・日時・場所                                                                          | 演 題                                                                             | CC<br>(単位)<br>がん検診                               | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>宮崎市感染症講演会</b><br>11月7日(火)<br>19:00～21:00<br>宮崎市民プラザ                            | <b>結核の診断と治療</b><br><b>－専門医療機関と一般医療機関の連携について－</b><br>国立病院機構宮崎東病院呼吸器内科部長<br>伊井 敏彦 | 8<br>(0.5)                                       | ◇主催<br>宮崎市<br>(連絡先)<br>宮崎市保健所<br>☎0985-29-5286                                                    |
|                                                                                   | <b>AMR対策の推進に関する我が国の今日的課題：臨床医の視点から</b><br>佐賀大学医学部附属病院感染制御部長<br>青木 洋介             | 8<br>(1.0)                                       |                                                                                                   |
| <b>第4回循環器医療連携の会</b><br>11月7日(火)<br>19:00～20:30<br>宮崎観光ホテル                         | <b>動脈硬化症の残余リスク・中性脂肪とHDL-C</b><br><b>－最近の研究結果から－</b><br>京都大学医学部循環器内科学准教授 尾野 亘    | 75<br>(0.5)<br><br>82<br>(0.5)                   | ◇主催<br>循環器医療連携の会<br>◇共催<br>※興和創薬㈱<br>☎0985-24-8175                                                |
| <b>南那珂医師会生涯教育医学会</b><br>11月8日(水)<br>18:50～20:10<br>南那珂医師会館                        | <b>糖尿病治療におけるアンメットニーズについて</b><br>久留米大学医学部内分泌代謝内科准教授<br>田尻 祐司                     | 76<br>(1.0)                                      | ◇主催<br>※南那珂医師会<br>☎0987-23-3411<br>◇共催<br>小野薬品工業㈱                                                 |
| <b>第5回ひむか感染症研究会</b><br>11月8日(水)<br>19:30～21:00<br>ホテルベルフォー<br>ト日向<br><br>参加費：500円 | <b>誤嚥性肺炎の診断と治療－ガイドラインをふまえて－</b><br>宮崎県立延岡病院副院長<br>内科部長、感染管理科部長<br>山口 哲朗         | 8<br>(0.5)<br><br>46<br>(0.5)<br><br>47<br>(0.5) | ◇主催<br>ひむか感染症研究会<br>◇共催<br>※日向市東臼杵郡医師会<br>☎0982-52-0222<br>日向市東臼杵郡内科医会<br>日向市東臼杵郡薬剤師会<br>大日本住友製薬㈱ |

| 名称・日時・場所                                                                    | 演 題                                                         | CC<br>(単位)<br>がん検診            | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>かかりつけ医のためのわかりやすい循環器勉強会</b><br>11月9日(木)<br>19:00～20:30<br>ホテルベルフォー<br>ト日向 | <b>心原性脳塞栓症の診断と治療</b><br>和田病院脳神経外科医長 宮田 史朗                   | 78<br>(0.5)                   | ◇主催<br>※日向市東臼杵郡医師会<br>☎0982-52-0222<br>◇共催<br>日向市東臼杵郡内科医会<br>日向市東臼杵郡薬剤師会<br>第一三共(株) |
|                                                                             | <b>胸痛の鑑別疾患と心房細動</b><br>なかむら内科循環器内科院長 中村 剛之                  | 42<br>(0.5)                   |                                                                                     |
| <b>第114回江南医療連携の会症例検討会</b><br>11月9日(木)<br>19:00～20:45<br>宮崎江南病院              | <b>脊髄出血のMRI診断</b><br>宮崎江南病院附属健康管理センター長 杜若 陽祐                | 63<br>(0.5)                   | ◇主催<br>江南医療連携の会<br>(連絡先)<br>宮崎江南病院地域医療連携室<br>☎0985-52-4004                          |
|                                                                             | <b>宮崎県での形成外科・手外科診療水準の向上を目指した当科の取り組み</b><br>宮崎江南病院形成外科 土居 華子 | 1<br>(0.5)                    |                                                                                     |
|                                                                             | <b>最近の肝・胆・膵手術症例</b><br>宮崎江南病院外科 長野 貴彦                       | 53<br>(0.5)                   |                                                                                     |
| <b>平成29年度第2回予防接種勉強会</b><br>11月10日(金)<br>19:00～20:00<br>宮崎市郡医師会館             | <b>予防接種の注意点と昨年度のガイドラインとの相違点について</b><br>たんぽぽ小児科院長 山崎 俊輔      | 1<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎市郡医師会<br>☎0985-53-3434                                                    |

| 名称・日時・場所                                                                                                       | 演 題                                                                                                                              | CC<br>(単位)<br>がん検診             | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>第9回宮崎乾癬研究会</b><br>11月9日(木)<br>19:30～21:00<br>宮崎観光ホテル<br><br>参加費:500円                                        | <b>ピラミッドのてっぺんから見た乾癬治療</b><br><b>ー宮崎再訪にて思うことー</b><br>岩手医科大学医学部皮膚科学講座講師<br>遠藤 幸紀                                                   | 26<br>(0.5)<br><br>61<br>(0.5) | ◇主催<br>宮崎乾癬研究会<br>◇共催<br>※田辺三菱製薬(株)<br>☎0985-32-9205                                         |
| <b>延岡医学会学術講演会</b><br>11月10日(金)<br>19:00～20:30<br>ホテルメリージュ<br>延岡                                                | <b>COPDの管理, ガイドライン第4版発表以降の変化</b><br>九州中央病院呼吸器内科部長<br>古藤 洋                                                                        | 45<br>(0.5)<br><br>46<br>(0.5) | ◇主催<br>延岡医学会<br>◇共催<br>延岡市西臼杵郡薬剤師会<br>日本ペーリンガーインゲルハイム(株)<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300 |
| <b>宮崎市郡外科医会11月例会</b><br>11月13日(月)<br>19:00～20:20<br>宮崎観光ホテル                                                    | <b>下肢静脈瘤の新しい治療</b><br><b>ーラジオ波(高周波)血管内焼灼術ー</b><br>くわばら医院長<br>桑原 正知                                                               | 0<br>(0.5)<br><br>9<br>(0.5)   | ◇主催<br>宮崎市郡外科医会<br>◇共催<br>第一三共(株)<br>(連絡先)<br>宮崎市郡医師会<br>☎0985-53-3434                       |
| <b>医療安全対策セミナー(宮崎県医師会医療安全対策研修会)(TV会議)</b><br>11月13日(月)<br>19:00～20:30<br>県医師会館(TV会議場:都城,延岡,日向,児湯,西都,南那珂,西諸,西臼杵) | <b>【専門医共通講習ー③医療安全(必修)】</b><br><b>KYT(危険予知トレーニング)でリスク感性を高める</b><br>東京海上日動メディカルサービス株式会社企画部<br>メディカルリスクマネジメント室主任研究員<br>看護師<br>玉利 英子 | 7<br>(1.5)                     | ◇主催<br>宮崎県医師会<br>◇共催<br>※宮崎県医師協同組合<br>☎0985-23-9100                                          |

| 名称・日時・場所                                                                                                          | 演 題                                                                                        | CC<br>(単位)<br>がん検診                               | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>第5回宮崎大学がん診療部医療連携講演会ーがん診療の連携ー</b><br>11月15日(水)<br>18:50～20:55<br>宮崎大学医学部<br>附属病院                                | <b>長崎大学病院がん診療センター10年の歩みと今後</b><br>長崎大学医歯薬学総合研究科展開医療科学講座<br>臨床腫瘍学分野教授 芦澤 和人                 | 10<br>(0.5)<br><br>25<br>(0.5)                   | ◇主催<br>宮崎大学医学部附属病院がん診療部<br>◇共催<br>※小野薬品工業(株)<br>☎0985-61-8123<br>ブリストル・マイヤーズ・スクイブ(株) |
| <b>平成29年度宮崎県医師会自殺対策うつ病研修会(TV会議)</b><br>11月16日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会議場: 都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 南那珂, 西諸, 西臼杵) | <b>災害とメンタルヘルス</b><br><b>ー自死を防ぐために災害対応急性期からの取り組みをー</b><br>宮崎大学地域精神看護学講座<br>精神看護学分野教授 原田 奈穂子 | 68<br>(0.5)                                      | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                                                      |
|                                                                                                                   | <b>女性の不安障害とうつ病ー診断のコツと落とし穴ー</b><br>国際医療福祉大学三田病院精神科<br>国際医療福祉大学教授 平島 奈津子                     | 4<br>(0.5)<br><br>69<br>(0.5)<br><br>70<br>(0.5) |                                                                                      |
| <b>宮崎市郡内科医会学術講演会</b><br>11月16日(木)<br>19:00～20:30<br>ガーデンテラス<br>宮崎                                                 | <b>日常診療に潜む血液疾患</b><br>宮崎大学医学部消化器血液学分野教授<br>下田 和哉                                           | 0<br>(0.5)<br><br>82<br>(0.5)                    | ◇主催<br>宮崎市郡内科医会<br>◇共催<br>協和発酵キリン(株)<br>(連絡先)<br>宮崎市郡医師会<br>☎0985-53-3434            |

| 名称・日時・場所                                                                        | 演 題                                                                                                                                                           | CC<br>(単位)<br>がん検診                        | 主催・共催・後援<br>※ = 連 絡 先                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <b>佐土原地区医師会</b><br><b>学術講演会</b><br>11月16日(木)<br>19:00～20:30<br>シーガイアコンベンションセンター | <b>SASの診断と治療</b><br>潤和会記念病院名誉院長<br>日本睡眠学会睡眠医療認定医<br>鶴田 和仁                                                                                                     | 74<br>(0.5)<br>80<br>(0.5)                | ◇主催<br>佐土原地区医師会<br>◇共催<br>※帝人在宅医療(株)<br>☎0985-25-6613                        |
| <b>延岡医学会学術講演会</b><br>11月17日(金)<br>18:50～20:30<br>マリエールオークパイン延岡                  | <b>心臓リハビリテーションにおける地域連携の実際</b><br>臼杵市医師会立コスモス病院事務長 竹村 仁<br><hr/> <b>夜中トイレに起きるんです……夜間頻尿と睡眠時無呼吸に関する循環器専門医からの提言ー</b><br>熊本大学生命科学研究部<br>心不全先進医療共同研究講座特任准教授<br>小島 淳 | 10<br>(0.5)<br>45<br>(0.5)<br>67<br>(0.5) | ◇主催<br>延岡医学会<br>◇共催<br>延岡内科医会<br>大塚製薬(株)<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300 |
| <b>平成29年度宮崎県外科医会秋期講演会(日本臨床外科学会地方会)</b><br>11月17日(金)<br>19:00～20:20<br>県医師会館     | <b>進行大腸癌に挑む</b><br>宮崎大学医学部外科学講座<br>消化管・内分泌・小児外科学講師 池田 拓人                                                                                                      | 15<br>(1.0)                               | ◇主催<br>宮崎県外科医会<br>(連絡先)<br>宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                           |



| 名称・日時・場所                                                                                                                                 | 演 題                                                                          | CC<br>(単位)<br>がん機                                     | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| <b>宮崎県医師会産業<br/>医研修会(TV会議)</b><br>11月18日(土)<br>14:30～18:30<br><u>県医師会館(TV会<br/>議 場： 都 城， 延<br/>岡， 日向， 児湯，<br/>西都， 南那珂， 西<br/>諸， 西臼杵)</u> | <b>産業医業務の実際－法定業務を中心に－</b><br>旭化成メディカルMT株式会社産業医<br>國本 政瑞沖                     | 0<br>(0.5)<br>1<br>(0.5)<br>4<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)  | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                              |
|                                                                                                                                          | <b>基礎研修の後期研修会：2単位</b><br><b>生涯研修の更新研修会：2単位</b>                               |                                                       |                                                              |
|                                                                                                                                          | <b>最近の産業保健の動向</b><br>日本医師会常任理事<br>松本 吉郎                                      | 0<br>(0.5)<br>1<br>(0.5)<br>7<br>(0.5)<br>11<br>(0.5) |                                                              |
|                                                                                                                                          | <b>基礎研修の後期研修会：2単位</b><br><b>生涯研修の専門研修会：2単位</b>                               |                                                       |                                                              |
| <b>第25回ひむか骨関<br/>節・脊椎脊髄疾患<br/>セミナー</b><br>11月18日(土)<br>15:25～19:00<br>シーガイアコンベン<br>ションセンター<br>参加費：1,000 円                                | <b>人はなぜ腰が曲がり，痛くなるのか</b><br><b>－その原因と対策－</b><br>東北医科薬科大学医学部整形外科学教室教授<br>小澤 浩司 | 61<br>(0.5)<br>62<br>(0.5)                            | ◇主催<br>ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー<br>◇共催<br>※中外製薬(株)<br>☎0985-20-8118 |
|                                                                                                                                          | <b>骨・軟部腫瘍治療の最前線</b><br>福井大学医学部整形外科学教室教授 松峯 昭彦                                | 69<br>(0.5)<br>73<br>(0.5)                            |                                                              |
|                                                                                                                                          | <b>リウマチ性頸椎疾患の診断と治療</b><br>大阪医科大学生体管理再建医学講座<br>整形外科学教室教授 根尾 昌志                | 62<br>(0.5)<br>63<br>(0.5)                            |                                                              |

| 名称・日時・場所                                                                                                          | 演 題                                                                                                                                                                                       | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                                        | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>宮崎県医師会産業<br/>医研修会</b><br>11月21日(火)<br>19:00～21:00<br>延岡市医師会病院                                                  | <b>職場における糖尿病対策</b><br>産業保健相談員<br>都城市郡医師会病院副院長<br>生涯研修の専門研修会：2単位                                                                                                                           | 5<br>(0.5)<br>11<br>(0.5)<br>76<br>(0.5)<br>82<br>(0.5)                                   | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                            |
| <b>延岡医学会・第52<br/>回宮崎県北地区整<br/>形外科医会学術講<br/>演会</b><br>11月22日(水)<br>19:00～21:00<br>ホテルメリージュ<br>延岡                   | <b>脳卒中リハビリテーションの理論と実際</b><br>鹿児島大学歯学総合研究科<br>リハビリテーション医学助教<br>大濱 倫太郎<br>-----<br><b>側弯症の基礎と臨床</b><br><b>ー骨粗鬆症を合併した成人脊椎変形も含めてー</b><br>久留米大学医学部整形外科学講師 井上 英豪                                | 19<br>(0.5)<br>78<br>(0.5)<br>-----<br>59<br>(0.5)<br>77<br>(0.5)                         | ◇主催<br>宮崎県北地区整形外科医会<br>◇共催<br>延岡医学会<br>第一三共(株)<br>◇後援<br>延岡内科医会<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300 |
| <b>第11回日本東洋医<br/>学会九州地区専門<br/>医委員会教育講演<br/>会宮崎中継</b><br>11月23日(木)<br>13:00～16:30<br>宮崎大学医学部<br>附属病院<br>参加費：3,000円 | <b>生理活性ペプチド解析に基づく漢方薬の適正使用</b><br>大分大学医学部附属病院薬剤部副部長<br>佐藤 雄己<br>-----<br><b>高齢者疾患と漢方</b><br>富山大学和漢医薬総合研究所<br>漢方診断学分野教授<br>柴原 直利<br>-----<br><b>ガイダンス</b><br>九州大学医学研究院地域医療ユニット准教授<br>貝沼 茂三郎 | 15<br>(0.5)<br>83<br>(1.0)<br>-----<br>73<br>(1.0)<br>83<br>(0.5)<br>-----<br>83<br>(0.5) | ◇主催<br>※日本東洋医学会九州支部宮崎県部会<br>☎0985-85-0988<br>◇共催<br>日本東洋医学会九州支部福岡県部会<br>宮崎県医師会東洋医会                  |

| 名称・日時・場所                                                                                                                                | 演 題                                                                                         | CC<br>(単位)<br>がん検診                               | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| <b>平成29年度宮崎県<br/>感染症危機管理・<br/>予防接種実務担当<br/>者研修会(TV会議)</b><br>11月24日(金)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会<br>議場:都城,延岡,<br>日向,児湯,西都,<br>南那珂,西諸) | <b>予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めま<br/>すか？</b><br>ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて－<br>久留米大学医学部小児科学講座講師 津村 直幹 | 8<br>(1.0)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>12<br>(0.5) | ◇主催<br>宮崎県<br>◇共催<br>宮崎県医師会<br>(連絡先)<br>宮崎県健康増進課感染症対策室<br>☎0985-44-2620 |
| <b>第11回はまゆう整<br/>形外科セミナー</b><br>11月25日(土)<br>17:30～18:30<br>宮崎観光ホテル                                                                     | <b>下肢のスポーツ傷害</b><br>藤元総合病院整形外科診療科部長 園田 典生                                                   | 61<br>(0.5)<br><br>72<br>(0.5)                   | ◇主催<br>※宮崎大学医学部整形外科教室同門会<br>☎0985-85-0986                               |
| <b>平成29年度宮崎県<br/>医師会生活習慣病<br/>検診従事者研修会</b><br>11月27日(月)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会<br>議場:都城,延岡,<br>日向,児湯,西都,<br>南那珂,西諸)                | <b>肺がんの診断と治療最前線</b><br>宮崎県立宮崎病院内科医長<br>感染管理科長 姫路 大輔                                         | 7<br>(0.5)<br>(肺)                                | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                                         |
|                                                                                                                                         | <b>乳癌個別化治療と早期発見の重要性</b><br>ブレストピア宮崎病院副院長 柏葉 匡寛                                              | 11<br>(0.5)<br>(乳)                               |                                                                         |
|                                                                                                                                         | <b>胃癌に対する宮崎大学の取り組み</b><br>宮崎大学医学部外科学講座准教授 武野 慎祐                                             | 12<br>(0.5)<br>(胃)                               |                                                                         |
|                                                                                                                                         | <b>大腸癌の最近の話題</b><br>宮崎大学医学部消化器血液学分野講師<br>山本 章二郎                                             | 82<br>(0.5)<br>(大腸)                              |                                                                         |

| 名称・日時・場所                                                                                                 | 演 題                                                                                              | CC<br>(単位)<br>がん検診         | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| <b>西臼杵地区学術講演会</b><br>11月28日(火)<br>19:00～20:10<br>ホテル高千穂                                                  | <b>SGLT2阻害剤のエビデンスから考える糖尿病治療戦略</b><br>陣内病院循環器科部長 杉山 正悟                                            | 76<br>(0.5)<br>82<br>(0.5) | ◇主催<br>※西臼杵郡医師会<br>☎0982-73-2010<br>◇共催<br>延岡市西臼杵郡薬剤師会<br>小野薬品工業(株)<br>アストラゼネカ(株) |
| <b>第120回 宮崎市郡医師会病院心臓病研究会</b><br>11月28日(火)<br>19:00～20:30<br>宮崎観光ホテル                                      | <b>米国での集中治療の実際－米国麻酔科・集中治療トレーニングの経験から感じたこと－</b><br>東海大学医学部附属病院循環器内科<br>東海大学医学系研究科先端医科学専攻<br>綾部 健吾 | 9<br>(0.5)                 | ◇主催<br>宮崎市郡医師会病院心臓病研究会<br>◇共催<br>武田薬品工業(株)<br>(連絡先)<br>宮崎市郡医師会病院<br>☎0985-24-9119 |
|                                                                                                          | <b>睡眠・サーカディアンリズムと循環器疾患－体内時計の視点から－</b><br>長崎大学医歯薬学総合研究科循環器内科学教授<br>前村 浩二                          | 82<br>(0.5)                |                                                                                   |
| <b>Insomnia Forum in Miyazaki</b><br><b>－プライマリケア医の不眠症治療を考える－</b><br>11月29日(水)<br>19:00～20:40<br>MRT-micc | <b>夜間頻尿における睡眠障害の位置づけ</b><br>村岡泌尿器科内科院長 村岡 敬介                                                     | 67<br>(0.5)                | ◇主催<br>宮崎県内科医会<br>◇共催<br>※MSD(株)<br>☎0985-28-9496                                 |
|                                                                                                          | <b>プライマリケア医が出会う精神疾患の“処方箋”－不眠・うつ－</b><br>宮崎大学医学部臨床神経科学講座<br>精神医学分野教授 石田 康                         | 20<br>(0.5)<br>70<br>(0.5) |                                                                                   |

| 名称・日時・場所                                                                                                            | 演 題                                                             | CC<br>(単位)<br>がん検診        | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------|
| <b>西諸医師会・西諸<br/>内科医会合同学術<br/>講演会</b><br>11月30日(木)<br>18:50～20:00<br>カーデンベルズ<br>小林                                   | <b>安易な睡眠薬投与がもたらすもの<br/>－依存と転倒の問題－</b><br>埼玉医科大学病院救急科教授<br>上條 吉人 | 0<br>(0.5)<br>20<br>(0.5) | ◇主催<br>※西諸医師会<br>☎0984-23-2113<br>◇共催<br>西諸内科医会<br>MSD(株) |
| <b>平成29年度宮崎県<br/>医師会生活習慣病<br/>検診従事者研修会</b><br>12月2日(土)<br>15:00～17:00<br>県医師会館(TV会<br>議場:都城,延岡,<br>日向,児湯,西都,<br>西諸) | <b>肺がんの診断と治療最前線</b><br>宮崎県立宮崎病院内科医長<br>感染管理科長<br>姫路 大輔          | 7<br>(0.5)<br>(肺)         | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                           |
|                                                                                                                     | <b>乳癌個別化治療と早期発見の重要性</b><br>ブレストピア宮崎病院副院長<br>乳腺外科診療部長<br>玉田 修吾   | 11<br>(0.5)<br>(乳)        |                                                           |
|                                                                                                                     | <b>胃癌に対する宮崎大学の取り組み</b><br>宮崎大学医学部外科学講座准教授<br>武野 慎祐              | 12<br>(0.5)<br>(胃)        |                                                           |
|                                                                                                                     | <b>大腸癌の最近の話題</b><br>宮崎大学医学部消化器血液学分野講師<br>山本 章二郎                 | 82<br>(0.5)<br>(大腸)       |                                                           |



| 名称・日時・場所                                                                                                 | 演 題                                                                                      | CC<br>(単位)<br>がん検診                               | 主催・共催・後援<br>※ = 連 絡 先            |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------|
| <b>宮崎市郡医師会産業医研修会</b><br>12月9日(土)<br>14:15～17:20<br>宮崎市郡医師会館                                              | <b>労働衛生関係法令について</b><br>宮崎労働基準監督署安全衛生課長 木野宮 柔剛                                            | 6<br>(0.5)<br><br>12<br>(0.5)<br><br>13<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎市郡医師会<br>☎0985-53-3434 |
|                                                                                                          | <b>うつ病などで休職している方の復職支援(リワーク支援)の実際－具体的な内容や事例を交えて－</b><br>宮崎障害者職業センター<br>上席障害者職業カウンセラー 関師 瑞 | 1<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)                    |                                  |
|                                                                                                          | 基礎研修の後期研修会:1.5単位<br>生涯研修の専門研修会:1.5単位                                                     | 70<br>(0.5)                                      |                                  |
|                                                                                                          | 基礎研修の後期研修会:1.5単位<br>生涯研修の専門研修会:1.5単位                                                     | 70<br>(0.5)                                      |                                  |
| <b>平成29年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会</b><br>12月11日(月)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会議場:都城, 延岡, 日向, 児湯, 西都, 西諸, 西臼杵) | <b>肺がんの診断と治療最前線</b><br>宮崎県立宮崎病院内科医長<br>感染管理科長 姫路 大輔                                      | 7<br>(0.5)<br><br>⑦                              | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118  |
|                                                                                                          | <b>乳癌個別化治療と早期発見の重要性</b><br>ブレストピア宮崎病院副院長 柏葉 匡寛                                           | 11<br>(0.5)<br><br>⑧                             |                                  |
|                                                                                                          | <b>胃癌に対する宮崎大学の取り組み</b><br>宮崎大学医学部外科学講座准教授 武野 慎祐                                          | 12<br>(0.5)<br><br>⑨                             |                                  |
|                                                                                                          | <b>大腸癌の最近の話題</b><br>宮崎大学医学部消化器血液学分野講師<br>山本 章二郎                                          | 82<br>(0.5)<br><br>⑩                             |                                  |

| 名称・日時・場所                                                                                                                             | 演 題                                                                                | CC<br>(単位)<br>がん検診                               | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>平成29年度第1回<br/>母体保護法指定医<br/>師研修会</b><br>12月16日(土)<br>15:00～18:30<br>県医師会館                                                          | <b>医療安全・救急処置に関するもの</b><br>宮崎県産婦人科医会常任理事 松 敬文                                       | 7<br>(1.0)                                       | ◇主催<br>宮崎県医師会<br>◇共催<br>※宮崎県産婦人科医会<br>☎0985-22-5118                                         |
|                                                                                                                                      | <b>母体保護法の趣旨と適切な運用</b><br>宮崎県産婦人科医会副会長 嶋本 富博                                        | 6<br>(1.0)                                       |                                                                                             |
|                                                                                                                                      | <b>生命倫理に関するもの</b><br>宮崎県産婦人科医会副会長 肥後 貴史                                            | 2<br>(1.0)                                       |                                                                                             |
| <b>第75回宮崎整形外<br/>科懇話会</b><br>12月16日(土)<br>18:00～19:00<br>県医師会館<br><br>参加費:1,000円                                                     | <b>日常診療に紛れ込む上肢先天異常あれこれ</b><br>大阪発達総合療育センター<br>南大阪小児リハビリテーション病院長 川端 秀彦              | 61<br>(1.0)                                      | ◇主催<br>宮崎整形外科懇話会<br>◇共催<br>宮崎県整形外科医会<br>大正富山医薬品(株)<br>(連絡先)<br>宮崎大学医学部整形外科<br>☎0985-85-0986 |
| <b>平成29年度宮崎県<br/>感染症危機管理研<br/>修会(TV会議)</b><br>12月21日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館(TV会<br>議場:都城,延岡,<br>日向,児湯,西都,<br>南那珂,西諸,西<br>臼杵)(予定) | <b>【専門医共通講習ー②感染対策(必修)】<br/>重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について(仮)</b><br>国立感染症研究所ウイルス第1部長 西條 政幸 | 8<br>(1.0)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>12<br>(0.5) | ◇主催<br>宮崎県医師会<br>◇共催<br>宮崎県<br>宮崎県獣医師会<br>(連絡先)<br>宮崎県健康増進課感染症対策室<br>☎0985-44-2620          |

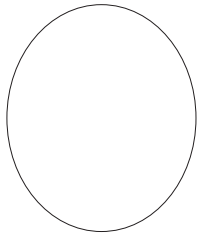
| 名称・日時・場所                                                                 | 演 題                                                                                    | CC<br>(単位)<br>がん検診 | 主催・共催・後援<br>※ = 連絡先                                      |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------------|
| <b>第81回宮崎大学眼科研究会</b><br>1月20日(土)<br>15:00～19:00<br>宮崎観光ホテル<br>参加費:2,000円 | <b>黄斑疾患の外科治療</b><br>富山大学医学薬学研究部眼科学講座教授<br>林 篤志                                         | 36<br>(1.0)        | ◇主催<br>※宮崎大学医学部眼科学教室<br>☎0985-85-2806                    |
|                                                                          | <b>加齢黄斑変性診療～その先へ</b><br>東京女子医科大学眼科学教室教授 飯田 知弘                                          | 36<br>(1.0)        |                                                          |
| <b>宮崎県医師会産業医研修会</b><br>1月25日(月)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                  | <b>この一年間の産業保健の動向</b><br><b>ー厚生労働省・報道発表資料と通達からー</b><br>産業保健相談員<br>西部労働衛生コンサルタント事務所 矢崎 武 | 3<br>(0.5)         | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
|                                                                          | 生涯研修の専門研修会:2単位                                                                         | 7<br>(0.5)         |                                                          |
|                                                                          |                                                                                        | 8<br>(0.5)         |                                                          |
|                                                                          |                                                                                        | 9<br>(0.5)         |                                                          |

## 日本医師会生涯教育カリキュラム(2016)

カリキュラムコード(略称:CC)

|                      |                 |                      |
|----------------------|-----------------|----------------------|
| 1: 医師のプロフェッショナルリズム   | 29: 認知能の障害      | 57: 外傷               |
| 2: 医療倫理: 臨床倫理        | 30: 頭痛          | 58: 褥瘡               |
| 3: 医療倫理: 研究倫理と生命倫理   | 31: めまい         | 59: 背部痛              |
| 4: 医師-患者関係とコミュニケーション | 32: 意識障害        | 60: 腰痛               |
| 5: 心理社会的アプローチ        | 33: 失神          | 61: 関節痛              |
| 6: 医療制度と法律           | 34: 言語障害        | 62: 歩行障害             |
| 7: 医療の質と安全           | 35: けいれん発作      | 63: 四肢のしびれ           |
| 8: 感染対策              | 36: 視力障害, 視野狭窄  | 64: 肉眼的血尿            |
| 9: 医療情報              | 37: 目の充血        | 65: 排尿障害(尿失禁・排尿困難)   |
| 10: チーム医療            | 38: 聴覚障害        | 66: 乏尿・尿閉            |
| 11: 予防と保健            | 39: 鼻漏・鼻閉       | 67: 多尿               |
| 12: 地域医療             | 40: 鼻出血         | 68: 精神科領域の救急         |
| 13: 医療と介護および福祉の連携    | 41: 嘔声          | 69: 不安               |
| 14: 災害医療             | 42: 胸痛          | 70: 気分の障害(うつ)        |
| 15: 臨床問題解決のプロセス      | 43: 動悸          | 71: 流・早産および満期産       |
| 16: ショック             | 44: 心肺停止        | 72: 成長・発達の障害         |
| 17: 急性中毒             | 45: 呼吸困難        | 73: 慢性疾患・複合疾患の管理     |
| 18: 全身倦怠感            | 46: 咳・痰         | 74: 高血圧症             |
| 19: 身体機能の低下          | 47: 誤嚥          | 75: 脂質異常症            |
| 20: 不眠               | 48: 誤飲          | 76: 糖尿病              |
| 21: 食欲不振             | 49: 嚥下困難        | 77: 骨粗鬆症             |
| 22: 体重減少・るい瘦         | 50: 吐血・下血       | 78: 脳血管障害後遺症         |
| 23: 体重増加・肥満          | 51: 嘔気・嘔吐       | 79: 気管支喘息            |
| 24: 浮腫               | 52: 胸やけ         | 80: 在宅医療             |
| 25: リンパ節腫脹           | 53: 腹痛          | 81: 終末期のケア           |
| 26: 発疹               | 54: 便通異常(下痢・便秘) | 82: 生活習慣             |
| 27: 黄疸               | 55: 肛門・会陰部痛     | 83: 相補・代替医療(漢方医療を含む) |
| 28: 発熱               | 56: 熱傷          | 0: その他               |

## 診療メモ



## 古くて新しい梅毒の話

きくち皮膚科泌尿器科クリニック 菊 池 英 維

江戸時代に流行った川柳に、

「親の目を 盗んだ息子 鼻が落ち」とあります。

これは梅毒3期のゴム腫が落ちた状況を表したものだと思われます。梅毒の諸症状についてはここでは触れませんが、今回は梅毒の歴史と急速に社会問題化しているその拡大について述べます。

梅毒(Syphilis)の起源について定説はありませんが、コロンブスがジャガイモやトマトとともに新大陸から持ち帰り大流行した、という考えがあります。

1492年、コロンブスは90名の乗組員と共にスペインからインドを目指して出航しバハマに到着、カリブ海諸島で多くの乗組員が現地女性と性交渉をもち梅毒をスペインに持ち帰ったとされています。更に彼は1493年、今度は1,500人の乗組員を連れて2回目の航海に出発、ここでも多くの船員が梅毒に感染したと考えられます。またアントニオ・デ・トレスが1494年に26人、1495年に300人の男女をアメリカからスペインに連れ帰っています。最近の骨形態考古学の発展で新大陸の人骨には以前から梅毒にかかった跡があるが、コロンブス以前の旧世界(ヨーロッパやアジア)の骨には、その形跡は全くないことがわかり、コロンブス説が有力になってきています。

その後1493年、まずバルセロナ全市で梅毒が

流行。1495年のフランスーイタリア戦争でスペイン人傭兵からイタリア人に感染。ナポリで大流行、さらにフランス軍に感染し、瞬く間に全ヨーロッパに広がりました。このため当初はナポリ病、フランス病などと呼ばれていたようです。ヨーロッパ全域に広がった後、大航海時代の波に乗り、1498年のバスコ・ダ・ガマのインド航路発見によって、マレー半島経由で、16世紀の初めには中国の広東で流行しています。

日本で梅毒が初めて記録されたのは、1512年(鉄砲伝来の約30年前)のことで、京都での大流行が歌人・三条西実隆の『再昌草』に「唐瘡」として記されています。わずか20年足らずで地球を半周した計算になります。港々に女ありとはいえ、船乗りたちはいろんなものを運んだようです。

江戸時代の医師、杉田玄白は50年間の診療経験から回想録『形影夜話』(1802年)に《已に痘瘡・黴毒、古書になくして後世盛に行はる事あるの類なり》「昔の医学書に天然痘や梅毒は記載がないのに今はずいぶん増えた」「毎年1,000人あまり治療するうち、実に700~800人が梅毒である」と記載しております。更に幕府医学所頭取の松本良順が書いた『養生法』(1864)には、《下賤の人間100人のうち95人は梅毒にかかっている。その原因は花街・売色に規制がないからだ》とあります。日本でも19世紀中旬にはかなりの感染者がいたと考えられます。

1905年、ドイツ人リッツ・シャウディンとエーリヒ・ホフマンによって原因菌、梅毒スピロヘータが発見され、翌年にアウグスト・フォン・ワッセルマンが補体結合反応を開発し感染の早期発見と新たな感染防止が進みます。1928年にイギリス人医師であるアレクサンダー・フレミングが世界初の抗生物質「ペニシリン」を発見してからは梅毒は治療できる病気となり患者数も激減します。

日本でも1950年の121,461例から急速に低下し、2012年までの20年間の感染者数は、年千人未満に留まっていました。しかし2013年から梅毒が急増中で、2012年と比べ2016年の感染者数は約5倍とすさまじく、主に若い女性の罹患が増えているといわれており、同時に先天梅毒の報告も増加しております。国立感染症研究所から2016年3月に注目すべき感染症「梅毒」として、2010年以降の先天梅毒を含む梅毒全体の増加傾向について早い段階での対応への注意喚起がなされております。

また、2017年7月14日には「性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究」が報告され、梅毒は2011年以降急増しており、2016年は4,557例(男性3,174、女性1,383)で2000年以降最多であり、また先天梅毒の調査(n=7)では、先天梅毒児の母親は、若年妊娠、未婚、他の性感染症の既往・合併、性産業従事歴有り、妊婦健診が未受診もしくは不定期等の背景があると示唆しています。

最新の集計(10月6日国立感染症研究所発表)でも2017年第1～38週の報告数(感染者届出数)は4,086人に上り、前年同時期の報告数3,188人より約3割増えています。

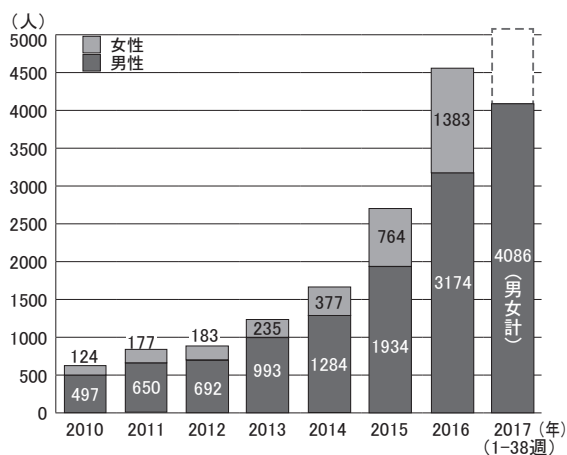
日本での急速な拡大の原因について、その流行が始まった時期から以下の仮説があるよう

です。

- ①中国人旅行者の風俗爆買い
- ②SNS普及から性的交遊関係の拡大
- ③梅毒への注意意識の低下
- ④梅毒流行の周知によりDrの報告増加(梅毒は感染症法に基づく医師の届出疾患です)

個人的には、①については中国での梅毒感染者数を考えるとありそうな話です。15～24歳代の感染者では女性の方が多いとの報告からも風俗嬢の感染を拾っている可能性があります。②については大いに関連はありそうですが淋病やクラミジアなど他の性感染症の報告数は増えていない事が疑問です。③2012年から急に注意意識が低下したとは考えにくく却下です。④周知される前に流行しているので疑問です。

発生経路についての遺伝子関連の論文がまだ出ていないので確定は出来ませんが今後も20～40歳代の男性や20歳代女性というハイリスク集団に対して梅毒増加と予防法について情報提供を行い、患者のパートナーに検査を勧めるなどの対策を、各関係者が行っていくことが重要と考えます。



梅毒感染者届け出数の推移  
(2010年～2017年第38週)

## 宮大医学部学生のページ

### 〔宮崎大学学園祭〕 第13回清花祭～清花燎原～

清花祭清武キャンパス実行委員長  
もりた みちお  
森田 倫生

日時：平成29年11月18日(土)・19日(日)

会場：宮崎大学 木花キャンパス・清武キャンパス

今年も上記の通り学園祭を行うことが決定いたしましたことを、この場をお借りしてご報告させていただきます。今年のスローガンは『清花燎原』です。最高の学園祭にするため学生全員で力を合わせ頑張っていきたいと考えています。今回も、様々なイベント・企画がありますので、その内容の一部をご紹介します。

### 清武キャンパス医学展・イベント

11月18, 19日に行われる清武キャンパス医学展・イベントの一部をご紹介します。

#### 【解剖・病理企画】

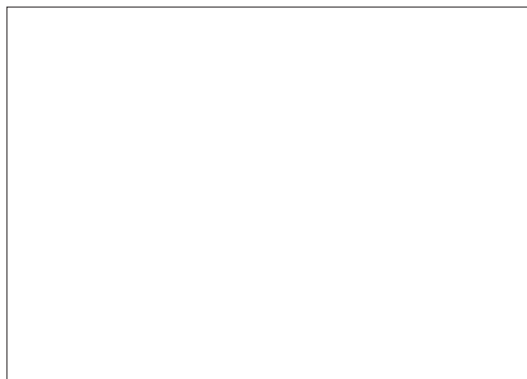
この企画は、人体の構造や身近な病気について理解を深め、ご自身の健康について考えてもらうことを目的としています。毎年、様々なテーマを掲げそのテーマに沿ったポスターを展示するとともに、実物の病理標本や人体の模型、またお子様にも気軽に楽しんでいただける塗り絵なども用意しています。ぜひ足を運んでいただき、医学や人体の面白さに触れてみてください！

#### 【ひまわりキャンプ】

宮崎ひまわりキャンプは、小児がんを経験した子どもたちが交流し合い、病気や日常生活について話し合えるよう様々な支援を行う団体です。本企画では、小児がんについてやひまわりキャンプの説明、先月に行われた第4回ひまわりキャンプの様子、バルーンアートのプレゼントを行っています！ぜひお気軽にお越し下さい。

#### 【年齢企画】

あなたは自分の“本当の”年齢を知っていますか？年齢企画では「脳、血管、肌、体力」の年齢を本格的な機器を用いて測ることができ、会場では健康に関する展示も行っています。今後の生活習慣次第で若返ることもできる「体の年齢」を測り、ぜひこの機会に健康について学んでみませんか。





**【気持ち企画】**

本企画は患者さん、看護師、医師など医療従事者の『気持ち』を募集し、集まった作品を一冊の冊子にまとめ、作品集として無料配布し、一部の展示を行っています。患者さんや医療従事者の気持ちにスポットライトを当てることで、普段気付くことができなかったお互いの「伝えなかったのに伝えられない思い」に近づく機会となればと思っております。ぜひお気軽にお越しください。

**【なってみよう企画】**

実際に医療現場で使われる機器を、手にとって体感していただけるコーナーが、なってみよう企画です。医師・看護師になりきって、写真撮影もできますよ！

**【チャリティー企画】**

チャリティー企画では宮崎市のご家庭からいただいた商品と地域に根差した企業様からのご奉仕品をバザーで販売し、利益を全額寄付しています。

**【模擬店】**

各部活が2日間にわたって模擬店を出店し、清花祭を盛り上げます。清武キャンパスでは病院前の中庭を模擬店が囲み、地域の方々や、患者さんまたはそのご家族の皆様もお気軽に訪れることのできる場となっております！はしまき・わたあめ・焼きそばなど様々なものがありますので、ぜひご賞味ください。

**【おばけ屋敷企画】**

おばけ屋敷企画では、教室を使って、手作りで様々な仕掛けを用意しています。そして中には怖いおばけたちが皆さんを待ち構えています。一方で、怖いのは苦手という方でもおもわず笑ってしまうようなおもしろい仕掛けもありますので、どうぞお気軽にお越しください。

◎他にも、様々な企画が用意されています。

清花祭の詳しい情報については、<http://kiyokasai.net> をご覧ください。

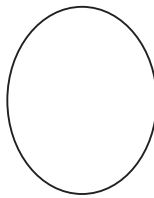
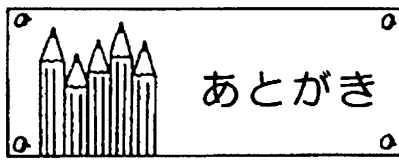
## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザー名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課にお問い合わせください(TEL0985-22-5118)。

また、MMA通信(県医師会から会員への情報提供メーリングリスト)でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

| 送付日   | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9月11日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者証の氏名表記について</li> <li>・公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて</li> <li>・アクテムラ皮下注162mgシリンジ及び同162mgオートインジェクターの医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正について</li> </ul>                                                                                                                 |
| 9月12日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断等における診断項目の取扱い等について</li> <li>・県民一斉防災行動訓練「みやざきシェイクアウト」への協力について</li> <li>・「平成29年度介護報酬改定検証・研究調査への協力依頼について」の送付について</li> <li>・今冬の季節性インフルエンザワクチンについて</li> <li>・病院等の勤務環境に関するアンケート調査について</li> <li>・平成29年度感染症流行予測調査における日本脳炎感染源調査結果について</li> <li>・「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(第3版)」(案)の公表について</li> </ul> |
| 9月14日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎県最低賃金の改正に伴う周知について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 9月15日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査結果について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 9月19日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・NBCR対策推進機構第4回「化学テロ・化学災害対策担当者養成講習会」の開催について</li> <li>・医療機器の添付文書の記載例について(その5)</li> <li>・医療事故の再発防止に向けた提言第2号の公表について</li> <li>・使用薬剤の薬価(薬価基準)の一部改正等について</li> <li>・アリロクマブ製剤(銘柄名：プラルエント皮下注75mgペン等)及びプロダルマブ製剤(銘柄名：ルミセフ皮下注210mgシリンジ)の在宅自己注射について</li> <li>・検査料の点数の取扱いについて</li> </ul>                            |
| 9月21日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                  |

| 送付日      | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9 月 22 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報通信機器 (ICT) を用いた死亡診断等の取扱いについて</li><li>・ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律に基づく手続きの周知徹底および臍帯血採取時における適正な情報の提供について</li><li>・ 国民健康保険被保険者証を無効とすることについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 9 月 25 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「使用上の注意」の改訂について</li><li>・ 医療ガスの安全管理について</li><li>・ 北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について</li><li>・ 入院時生活療養費等の見直しについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 9 月 26 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 学校及び教育・保育施設等におけるてんかん発作時の坐薬挿入について</li><li>・ 水防法の一部を改正する法律の施行に伴う医療施設における避難確保計画の作成等について</li><li>・ 腸管出血性大腸菌感染症・食中毒の予防対策等の啓発の徹底について</li><li>・ 麻しん及び風しんの定期接種 (第 2 期) 対象者に対する積極的な勧奨等について</li><li>・ 「保健事業の実施計画 (データヘルス計画) 策定の手引き」の改定について</li><li>・ 平成29年度肝炎医療コーディネーター研修会の開催について</li><li>・ 季節性インフルエンザワクチンの供給について</li><li>・ 宮崎県精神科救急医療システムに係る平成29年度当番病院の一部変更について</li><li>・ 災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について</li><li>・ 平成29年台風第18号による災害に伴う予防接種の取扱いについて</li></ul> |
| 9 月 29 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 平成29年度病床機能報告の実施について</li><li>・ 医療勤務環境改善マネジメントシステムのセミナー開催案内及びリーフレットの送付について</li><li>・ 新型インフルエンザ等対策政府行動計画の一部変更について</li><li>・ 平成29年度薬物乱用防止・飲酒等教育シンポジウム宮城大会の開催について</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 10 月 2 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 日本看護協会「看護職員の多様なキャリアと働き方実態調査」について</li><li>・ 健康長寿推進企業等知事表彰の募集及び周知について</li><li>・ 材料価格基準の一部改正等について</li><li>・ 公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取扱いについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 10 月 3 日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公認心理師法施行に伴う関係通知の送付について</li><li>・ 東日本大震災に伴う保険診療の特例措置の期間延長等について</li><li>・ 平成28年熊本地震に伴う保険診療の特例措置の期間延長等について</li><li>・ 平成29年10月 1 日以降の平成28年熊本地震により被災した被保険者に対する一部負担金等に関する取扱いについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                            |



今年8月5日に大学卒業後20年目の同窓会を開催しました。しかし、台風の影響で飛行機の欠航が相次ぎ、九州以外からの参加者が直前でキャンセルとなりましたが、悪天候の中、26名が参加してくれました。幹事をさせていただいたので、さてどのように盛り上げようかと悩んだ結果、卒業アルバムを改めてカメラで撮り直して、結婚式の時に流す映像の

ようにスライドショーにして、その当時に流行った歌謡曲に合わせて流しました。シンプルなものだったのですが、懐かしさとお酒のおかげでかなり盛り上がりましたね。一時は、参加者の人数が不確定だったため、経費なども考え中止も検討したのですが、みんなが楽しんでくれている姿を見るとやってよかったなと思いました。20年ぶりに会う同級生は、出世していたり、独立していたり、見た目も変わったりもしていましたが、やっぱり中身は変わっていませんでしたね。もうみんなアラフィー(年齢が50代前後)なのに、昔話で笑ったり、いじったり、いくつになっても同級生と会うと、一瞬で学生時代に戻ってしまいます。でも、酔っぱらって服を脱ぐことはしなくなっていましたね。(笑)次回は5年後にしようということになりましたが、この年齢での5年は大きな変化があるかもしれません。さて、誰が最初におじいちゃん、おばあちゃんになっているのでしょうか。

(野村)

先日、妻が定例の女子会から蜂蜜をお土産に買ってきました。串間にあるQcompanyが作るニホンミツバチの蜂蜜だそうで、ナチュラルが故に中に花粉が少し混じっていて、いつも食べているセイヨウミツバチのものとはひと味もふた味も違い、毎朝の楽しみになりました。この会社はオーガニックシャンプーも作っており、トリートメントをしなくてもそのシャンプーのみで髪がサラサラになるそうです。妻も他の女子会メンバーも絶賛していました。ぜひお試しを。

(沖田)

前回の在宅医当番が台風と重なりました。スタッフさんは雨風の中出勤してくれましたが、開けるの無理かな?午後になって風も強くなり、早く閉めてもいいのかな?と思っているところに市郡医師会から電話、「大変でしょうが何とか最後まで頑張ってください」の旨でした。やっぱり開けておくべきなのねと方針ははっきりしました。結局、天気悪い中少なくとも数の受診がありましたので、開けておく必要性はあるのだなと再確認しましたが、みんなが無事に帰れるかどうかは最後まででははらしませんでした。

(西田)

高校を卒業して30年、先日高校全体の合同同窓会に初めて参加しました。参加者のうち同級生が50人程度、とはいえ1学年12クラスだったので学生時代にはあまり話したこともなかったメンバーがほとんどでした。住所や職業がさまざまで、共通の話題なども少ないはずなのに、なぜか話は盛り上がり気がつけば3次会、普段医療と関係のない人たちと交流する機会が少ないため非常に新鮮で、楽しい時間を過ごせました。

(中村)

10月の3連休を利用し、妹に会いに東京へ行きました。来年3月16日(金)に妹とピアノのコンサートをするので、その衣装の調達や連弾の合わせなど、旅行の割にバタバタと過ごしてしまいましたが、久しぶりに妹に会うことができ、近況などお互いに話しとても楽しい時間を過ごすことができました。ここ最近、旅行に行きたい気持ちが高まって来ていたので、それが発散できてよかったです。でも、すでに旅行したくなってきています…。

(馬場)

先週久しぶりに水泳の練習をしました。高校まではかなり泳ぎこんでいたのですが、大学ではたまに泳ぐくらいしかしてなかったので相当太ってしまいました。今回本学の水泳部の方達と一緒に練習させていただいたのですが、練習のレベルが高く久しぶりだったにも関わらず合計4キロも泳ぎました。終わった後食欲も出なかったです。そのおかげか次の日、本当に脂肪が減った気がしたので相当カロリーを消費したのかなと思います。気のせいかもしれませんが。

(二見)

10月22日、中高生やその保護者を対象とした「宮崎から医師をめざそう!フォーラム」が開催されました。医師による地域医療、医学部教育、医師のキャリアの講演や、医学生から受験生へのメッセージなどがあり、100名を超える参加者は熱心に耳を傾けていました。質問コーナーでは高校生から次々と鋭い質問が飛び出し、また娘を持つ保護者からは出産とキャリアについての質問もありました。医師という職業の魅力、やりがいを直接、中高生に伝えることができるとも良い企画でした。

(荒木)

## 今月のトピックス

### 日州医談 看護師供給状況と看護学校運営に関する問題

7対1の看護配置基準が設けられて以降、看護師争奪戦が繰り広げられ、全国的な看護師不足が続いています。宮崎も例外ではなく、「看護師を募集してもなかなか集まらない」という声をよく聞きます。本県では昨年卒業した看護学生のうち医師会立以外の看護学校卒業生の県内就職率はわずか34.1%しかなく、看護師不足県なのに看護師供給県になっているとのこと。宮崎での看護師供給状況と看護学校運営に関する諸問題を佐藤信博理事に詳しく説明していただきました。

4ページ

### 国公立病院だより 県立宮崎病院

2021年度の完成に向け、建て替え準備が進行中の県立宮崎病院。高度医療を提供すると共に研修医教育においても中心的役割を担う機関の一つです。その歴史は古く開設は大正10年だそうです。県立宮崎病院の歴史、理念、今後の展望に関し菊池郁夫病院長から紹介していただきました。

18ページ

### 診療メモ 古くて新しい梅毒の話

かつて日本国内での梅毒新規感染者数は年間1,000人弱で推移していましたが、ここ数年でその数は急増しています。昔も今も人の移動が原因なのでしょう。日々の診療でも梅毒を常に念頭に置いておくことが重要です。菊池英維先生に梅毒の歴史や患者拡大の原因について分かりやすく解説していただきました。

60ページ

## 日 州 医 事 第819号(平成29年11月号)(毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 沖田 和久・副委員長 西田 隆昭, 岡本健太郎  
委 員 中村 豪, 野村 勝政, 馬場 萌子, 二見 旬祐  
山崎 俊輔, 稲倉 琢也, 上山 貴子, 柴野 雅資, 泉 摩依  
担当副会長 富田 雄二・担当理事 荒木 早苗, 佐々木 究  
事 務 局 学術広報課 立山 幸恵, 牧野 諭

印刷所 有限会社 ケイ・プロデュース・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。  
定 価 350円(但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)